

新 建 一 般 廃 棄 物 最 終 査 査 処 分 場 託
設 予 定 区 域 詳 細 調 査 業 務 委 託

添 付 資 料

令和7年11月

亘理名取共立衛生処理組合
株式会社エイト日本技術開発

候補地No.1

建設予定区域No.1

出典：各都市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/ksj/>)

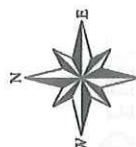
凡例

- 建設予定区域
- 自然公園地域
- 自然公園特別地域
- 自然公園特別保護地区
- 自然保全地域
- 原生自然環境保全地域
- 自然保全特別地域
- 鳥獣特別保護地区
- 鳥獣保全地域
- 農業振興地域
- 農用地区域
- 都市計画用途地域
- 指定文化財
- 埋蔵文化財
- 都市公園
- 景観計画区域
- 景観重点地区

建設予定区域

建設予定区域等に指定区域が含まれる法線網

0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4 キロメートル



1 : 5,000

候補地No.2

建設予定区域No.2



出典：名城市環境資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://nifu.mlit.go.jp/kqi/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

キロメートル
0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4



1 : 5,000

都市計画区域

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

候補地No.3

建設予定区域No.3

出典：名古屋市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nifu.mlit.go.jp/kai/>)

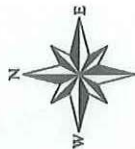
凡例

- | | | | | |
|------------|------------|--------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画採伐係民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

キロメートル
0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4



1 : 5,000

候補地No.4

建設予定区域No.4

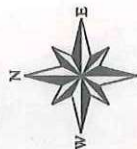
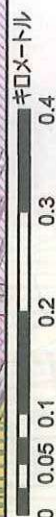
出典：名取市環境資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nfta.mlit.go.jp/ka/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

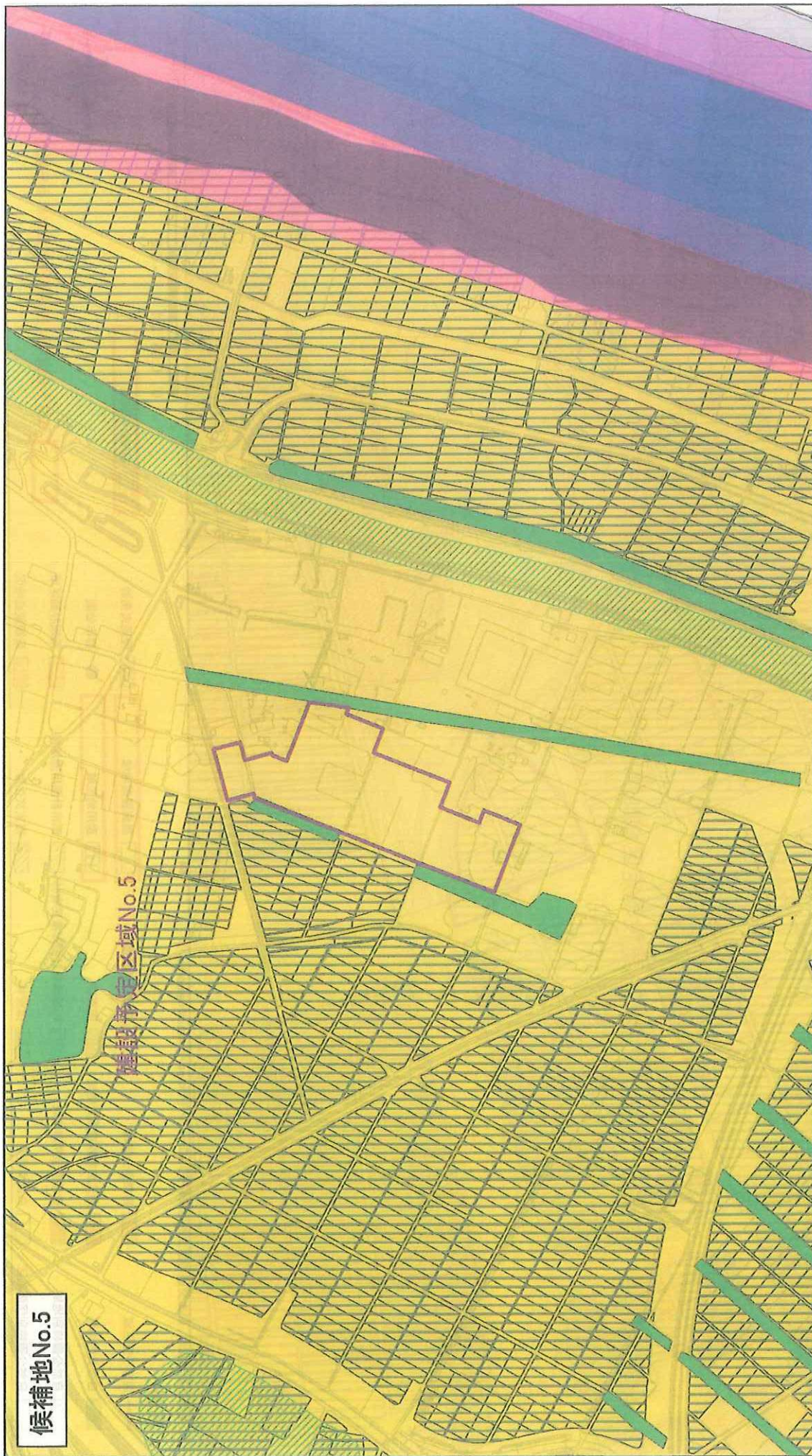
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000

候補地No.5

建設予定区域No.5



出典: 国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nifu.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

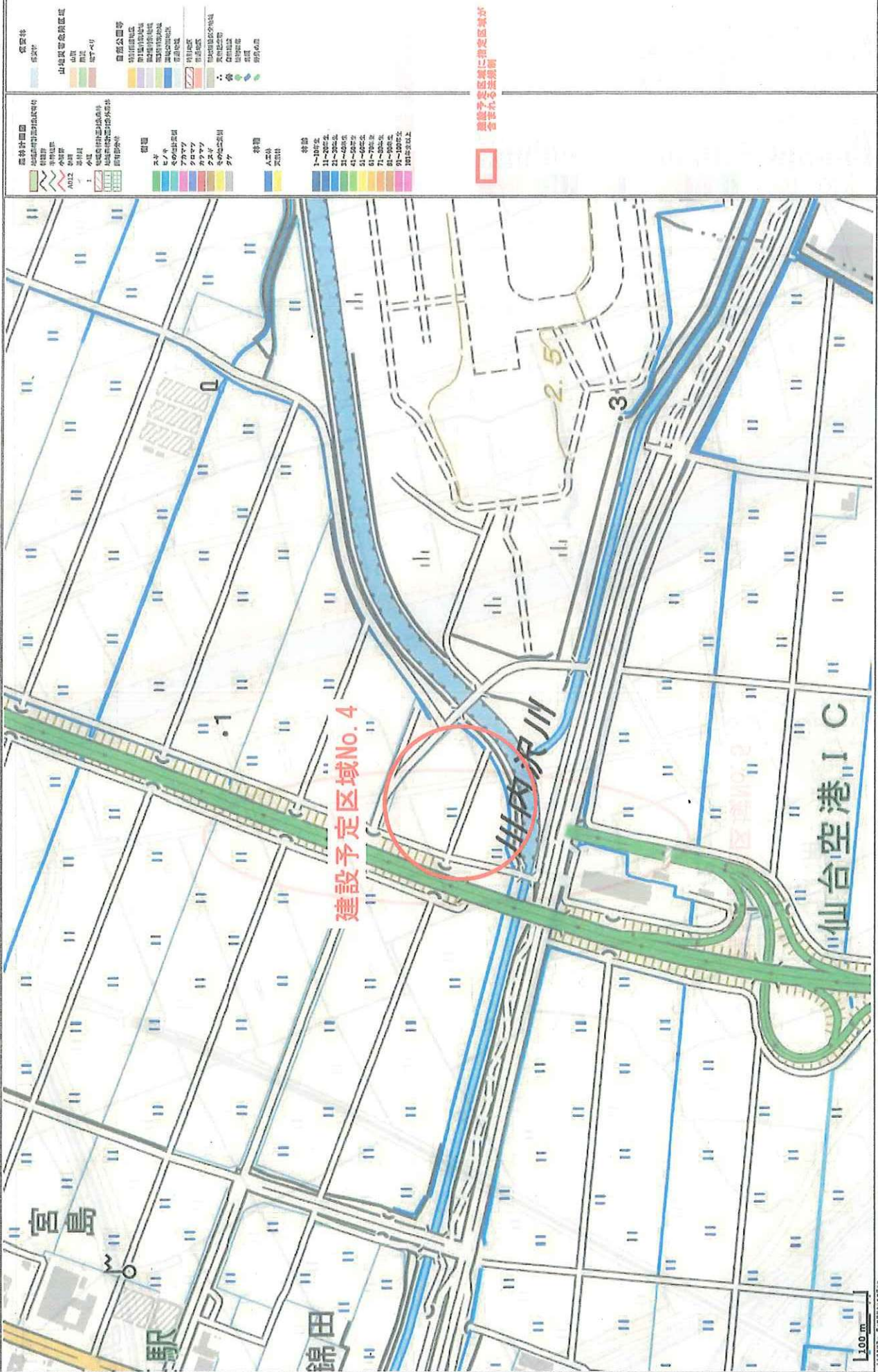
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

キロメートル
0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4

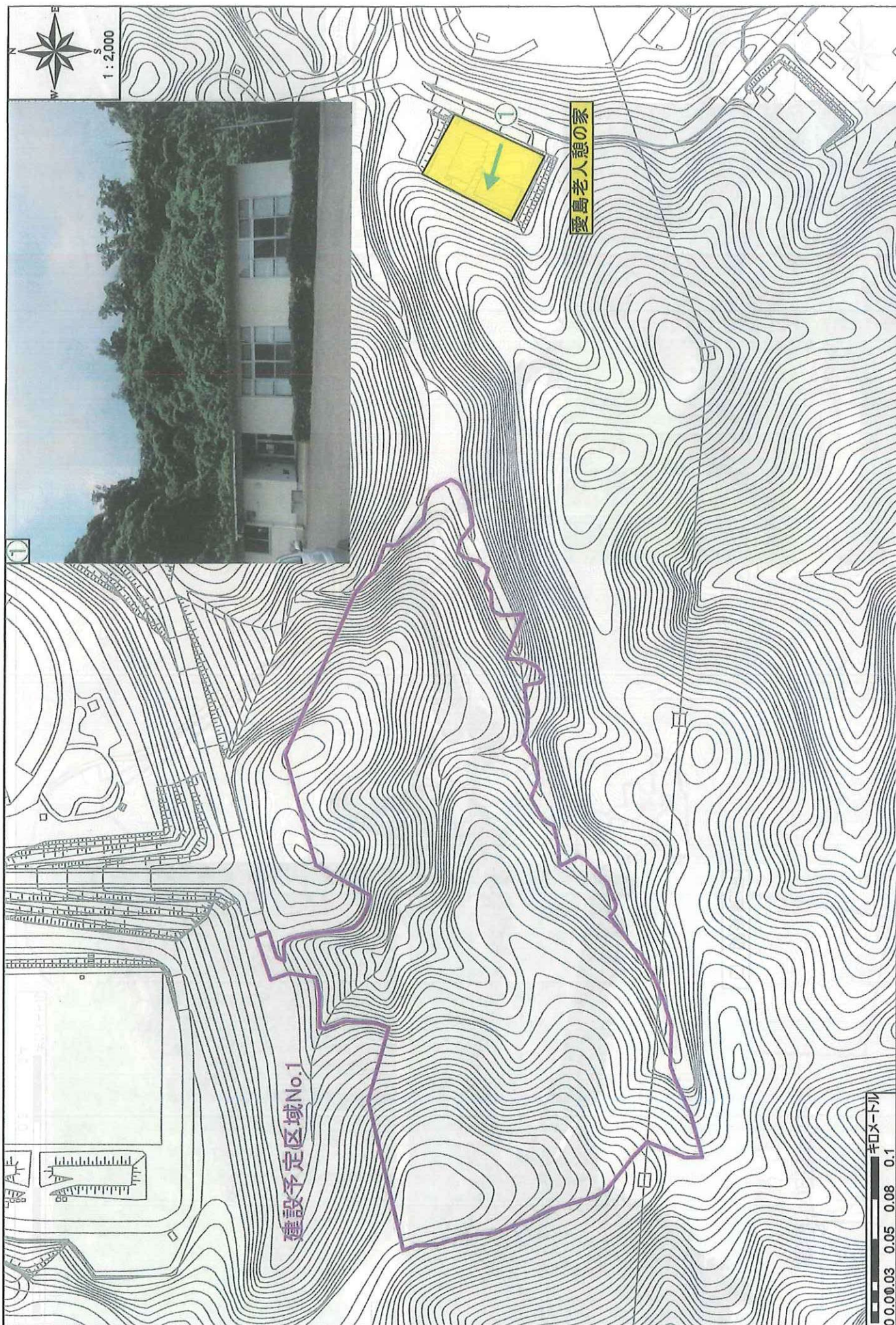


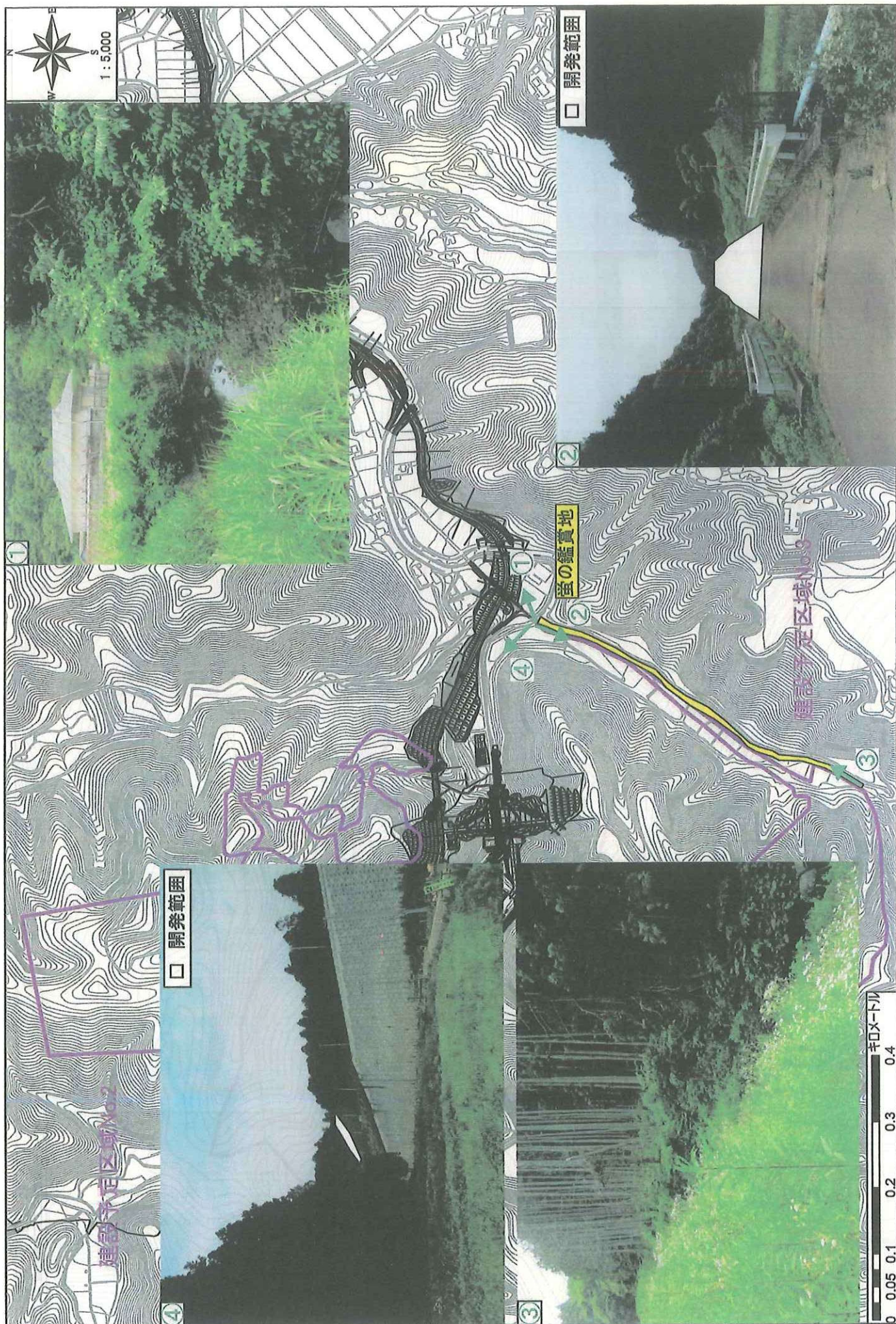
1:5,000

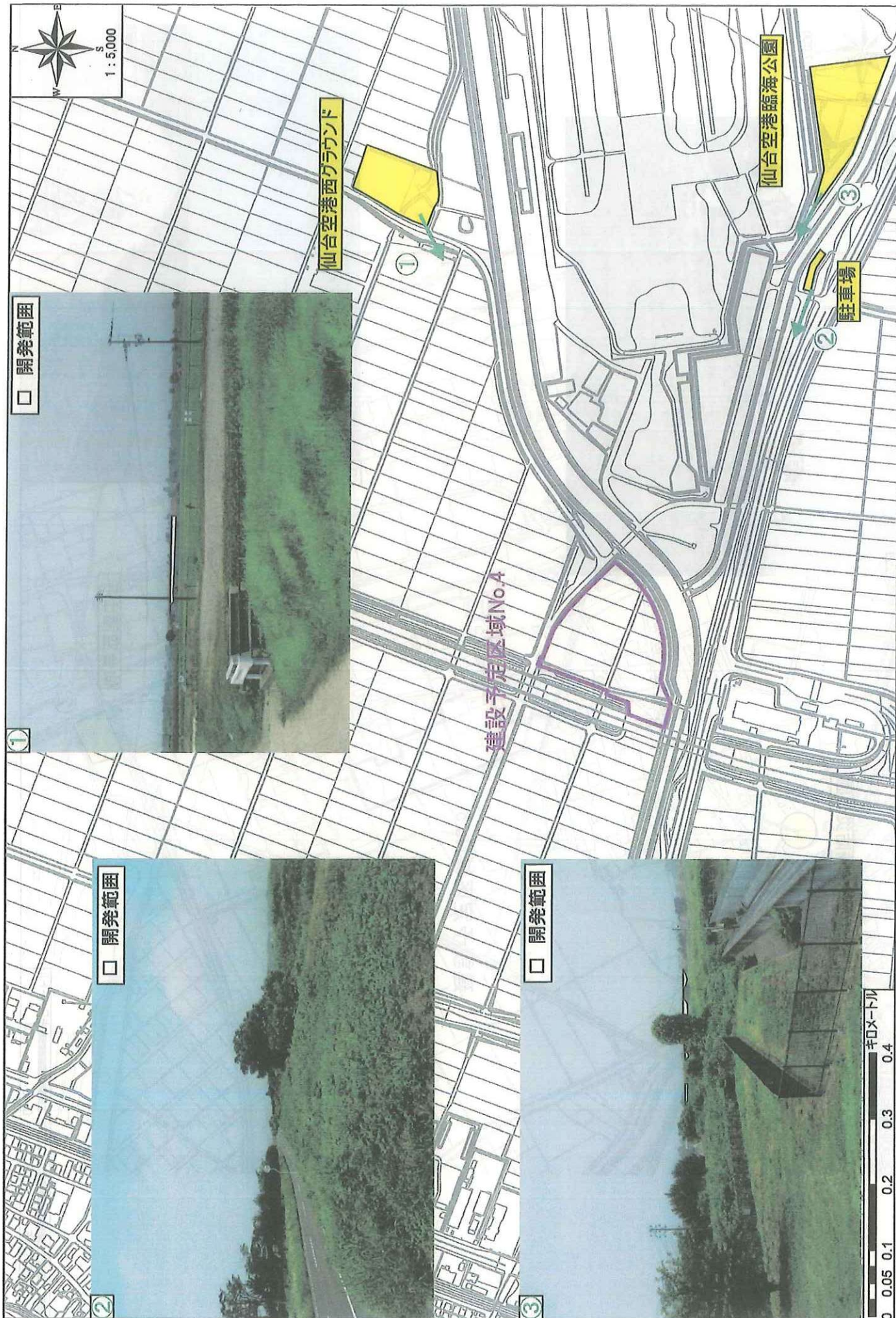


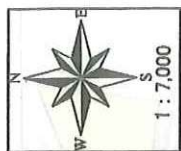




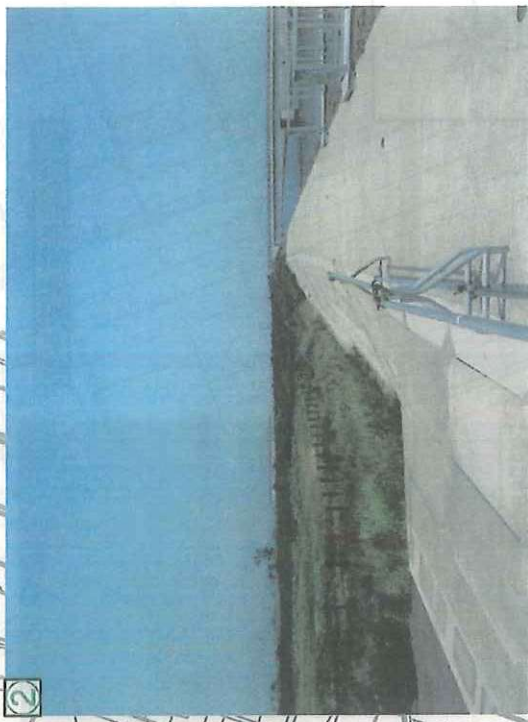
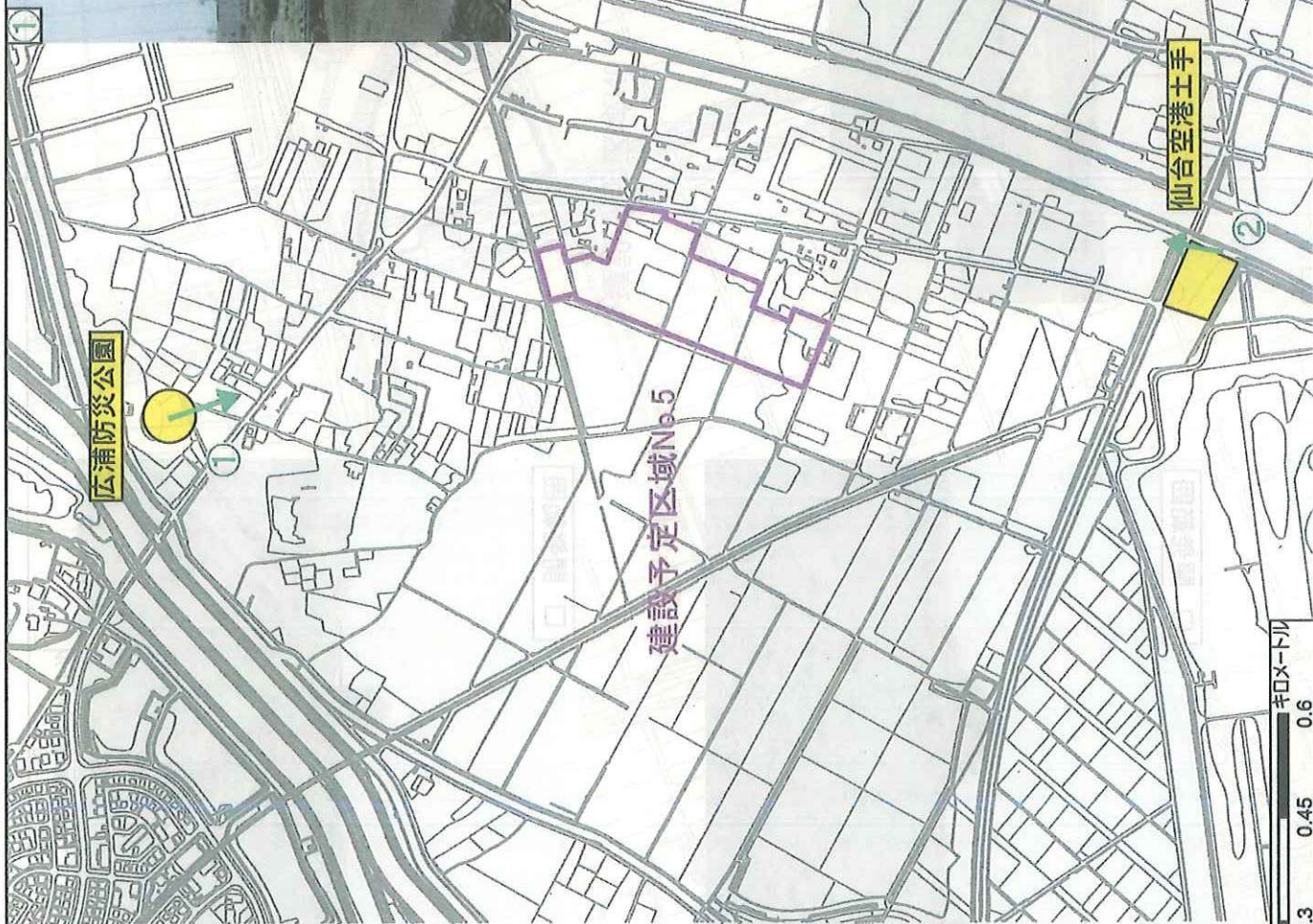
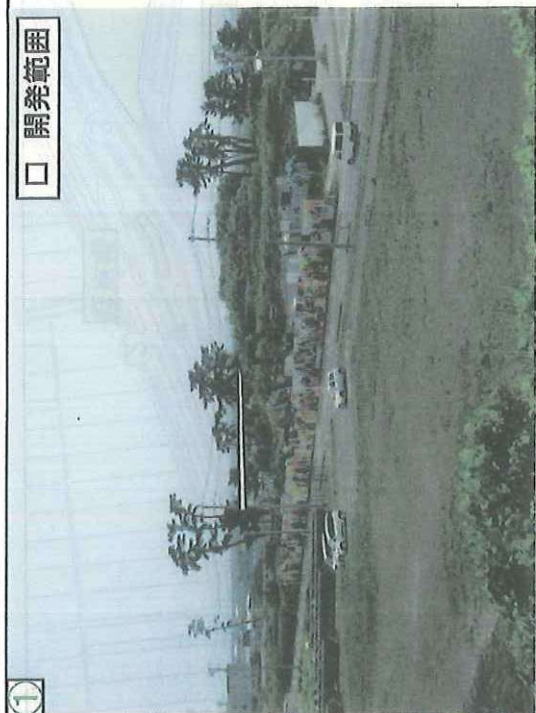


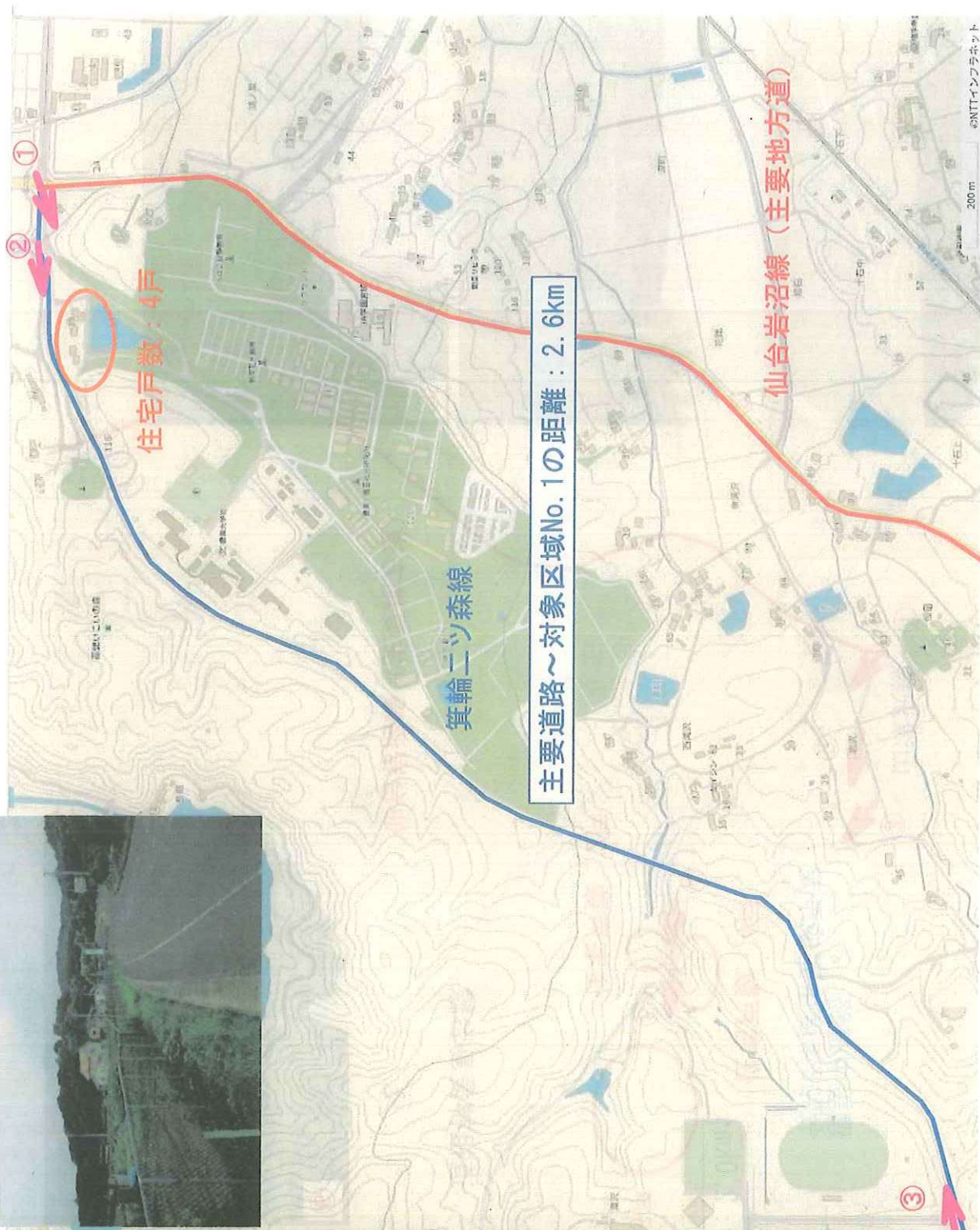
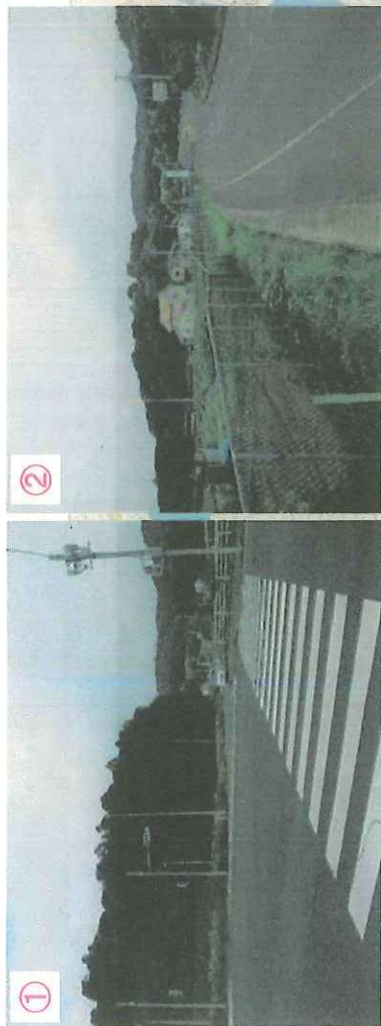






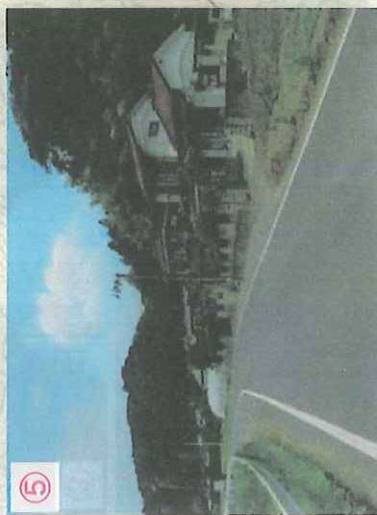
□ 開発範囲

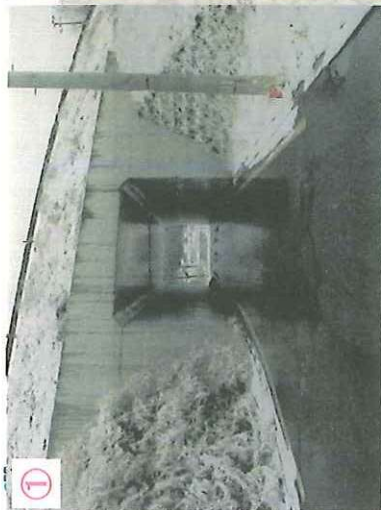






主要道路～対象区域No. 2の距離：2.0km





①



②



③



山津沢線

住宅戸数：4戸

建設中道路
令和8年度中完成予定

住宅戸数：2戸

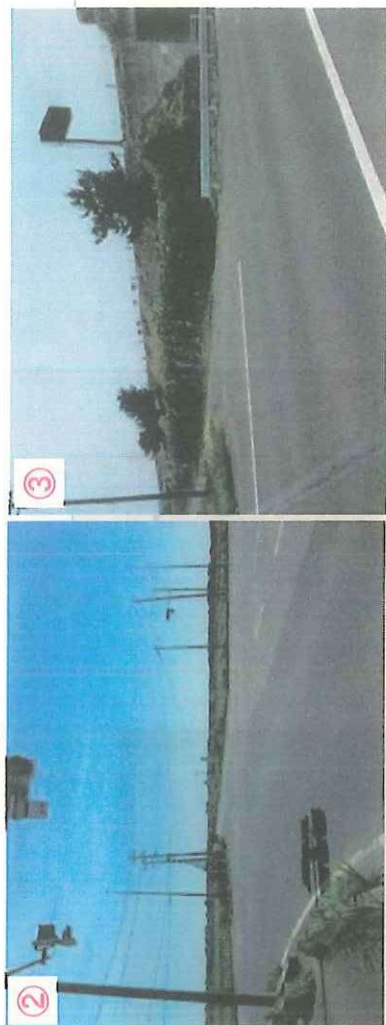
道祖神愛島台線

住宅戸数：5戸

住宅戸数：6戸

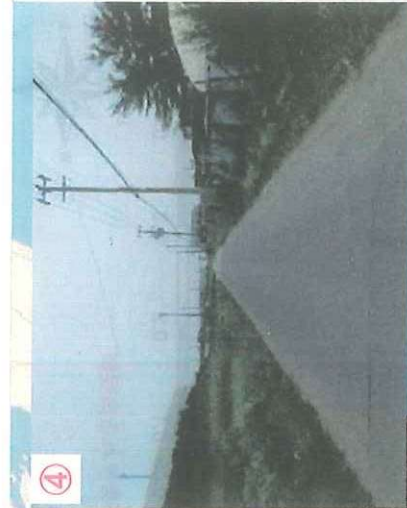
主要道路～対象区域No. 3の距離：1.8km

ここにメモを入力できます





⑤



④



③



②

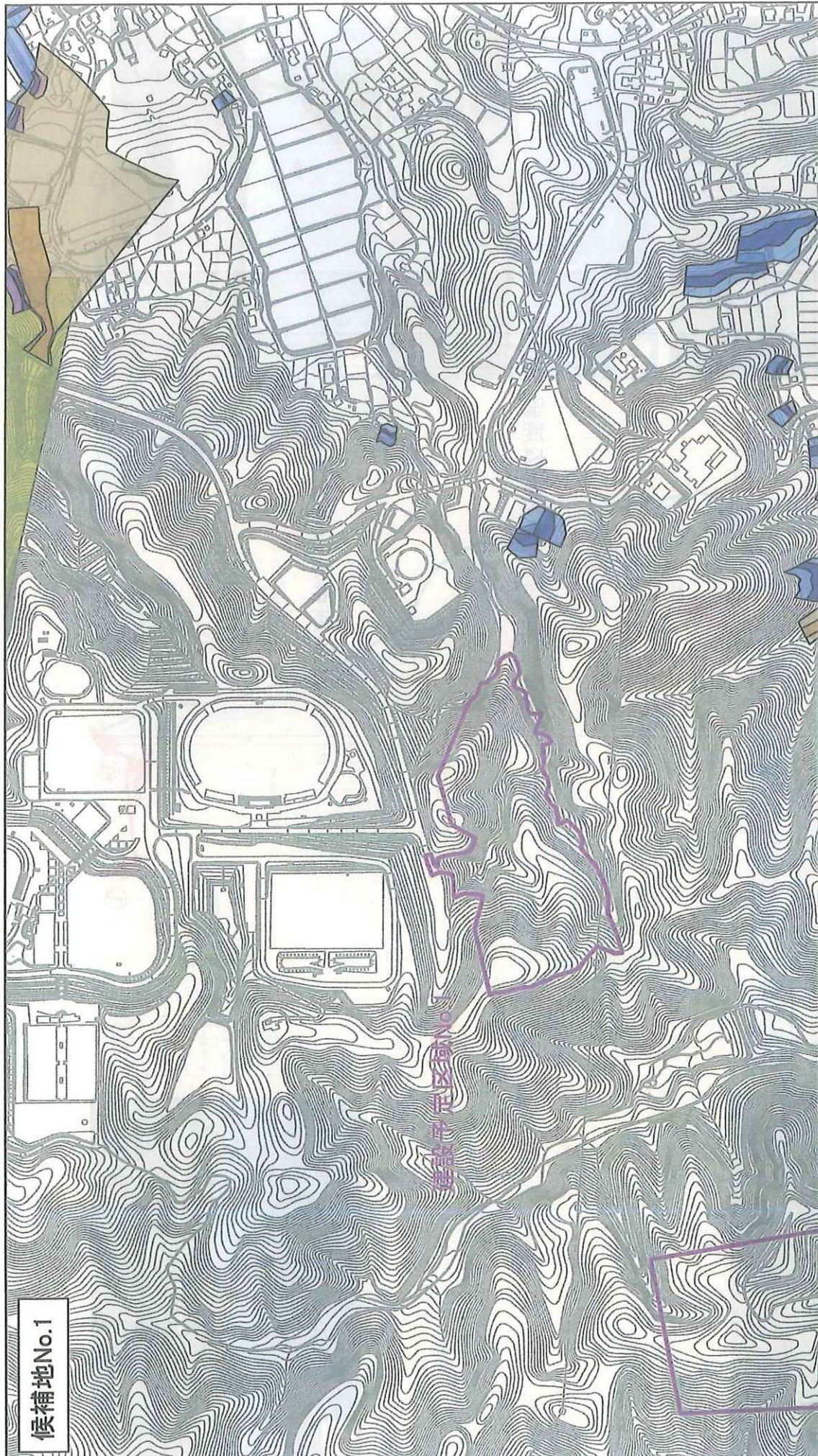
500 m

©NTTインフラネット



主要道路～対象区域No. 5の距離：2.0km

候補地No.1



出典：名古屋市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- 建設予定区域
- 砂防指定地
- 急傾斜崩壊危険区域

- 地すべり防止区域 (国交省)
- 地すべり防止区域 (農水省)
- 地すべり防止区域 (林野庁)

- 土砂災害警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

- 土砂災害警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流

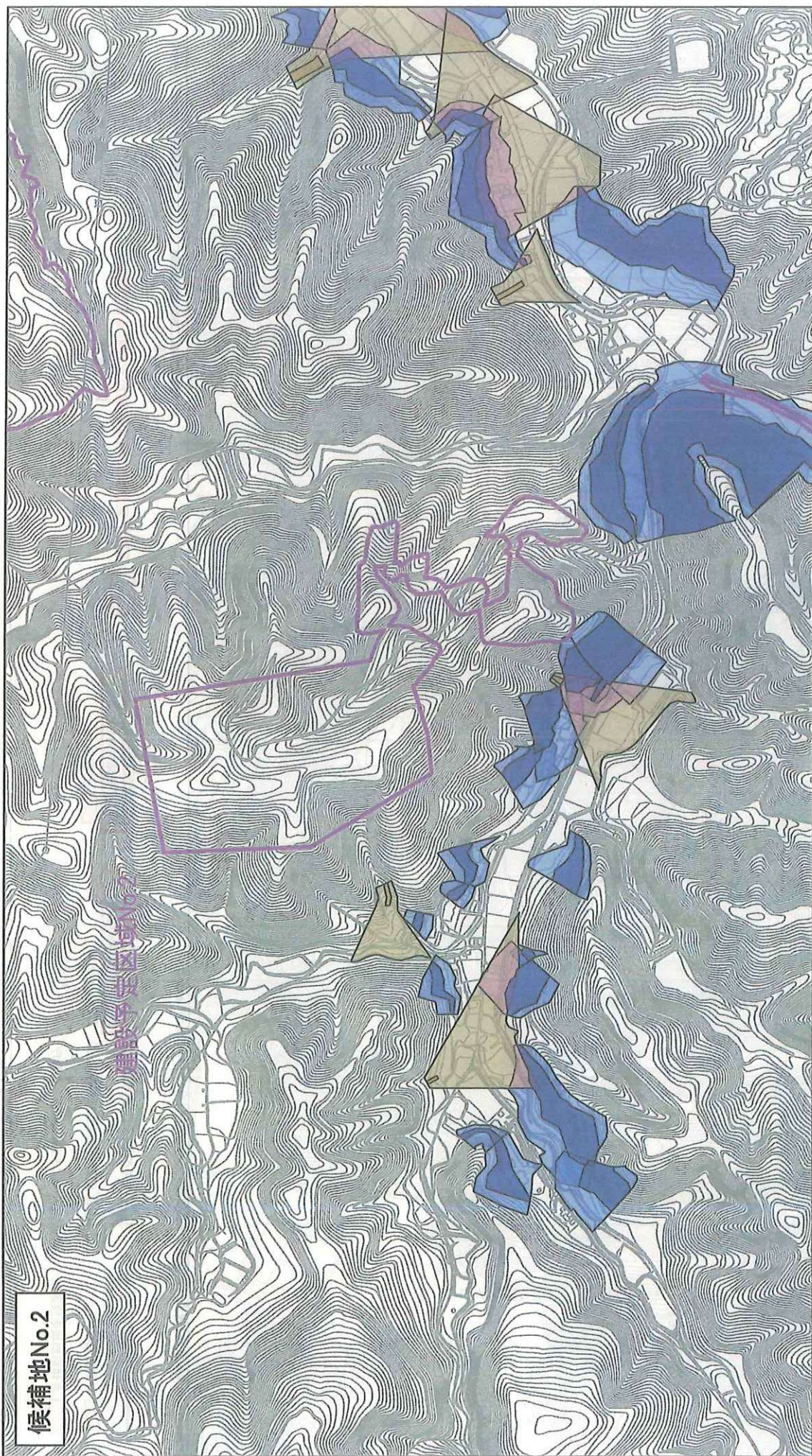
建設予定区域等に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000

候補地No.2

建設予定区域No.2



出典: 名古屋市建設資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/ks/>)

凡例

- | | | | |
|-----------|----------------|----------|------------|
| 建設予定区域 | 地すべり防止区域 (国交省) | 土砂災害警戒区域 | 土砂災害特別警戒区域 |
| 砂防指定地 | 地すべり防止区域 (農水省) | 急傾斜地の崩壊 | 急傾斜地の崩壊 |
| 急傾斜崩壊危険区域 | 地すべり防止区域 (林野庁) | 土石流 | 土石流 |
| | | 地すべり | |

建設予定区域に指定区域が含まれる地域



1 : 5,000

候補地No.3



出典: 名古屋市豊橋支所、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nifu.mlit.go.jp/kaji/>)

凡例

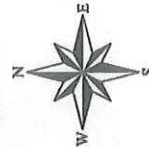
- 建設予定区域
- 砂防指定地
- 急傾斜地危険区域

- 地すべり防止区域 (国交省)
- 地すべり防止区域 (農水省)
- 地すべり防止区域 (林野庁)

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

建設予定区域に指定される可能性がある区域



1 : 5,000

候補地No.4

建設予定区域No.4

凡例

- 建設予定区域
- 砂防指定地
- 急傾斜地危険区域

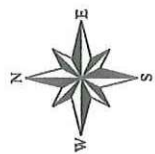
- 地すべり防止区域 (国交省)
- 地すべり防止区域 (農水省)
- 地すべり防止区域 (林野庁)

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり

- 急傾斜地の崩壊
- 土石流

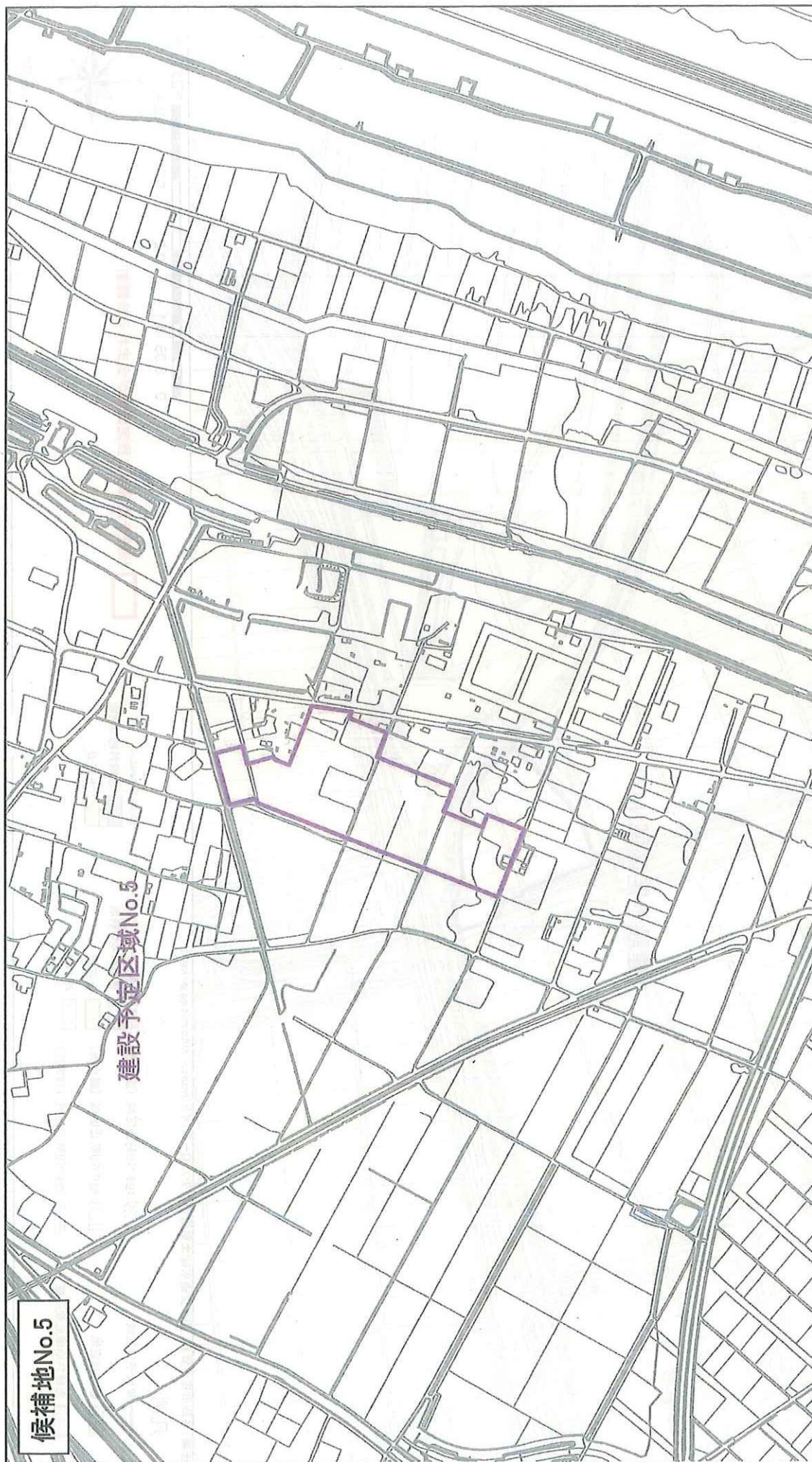
建設予定区域等に指定区域が含まれる道規制

キロメートル
0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4



1 : 5,000

出典: 名古屋市建設資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nftp.mlit.go.jp/ksj/>)

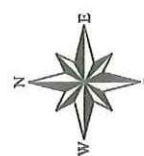


出典: 国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- 建設予定区域 (国土省)
- 砂防指定地
- 急傾斜地危険区域
- 地すべり防止区域 (国土省)
- 地すべり防止区域 (農水省)
- 地すべり防止区域 (林野庁)
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 土石流
- 地すべり

建設予定区域等に指定区域等が含まれる

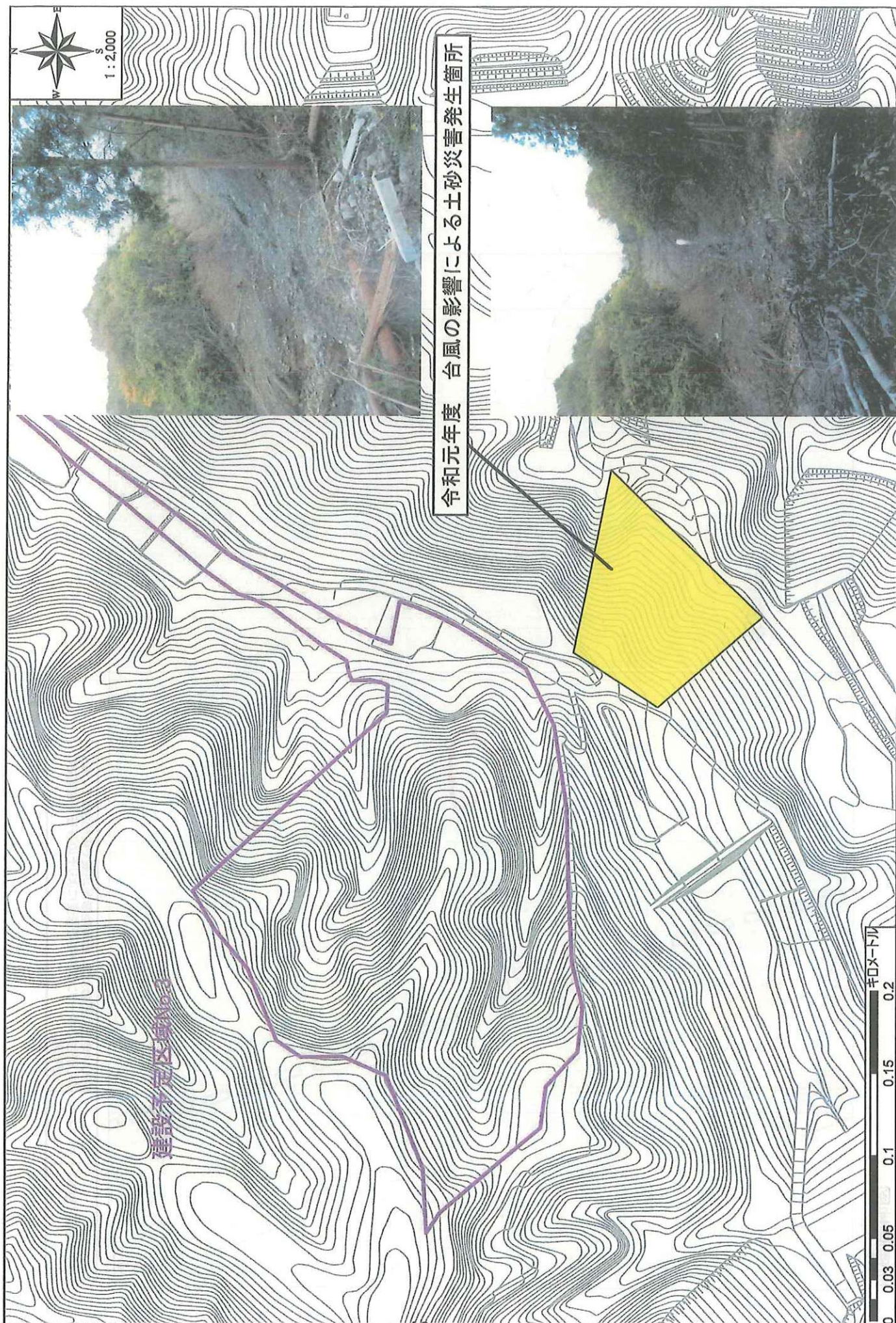


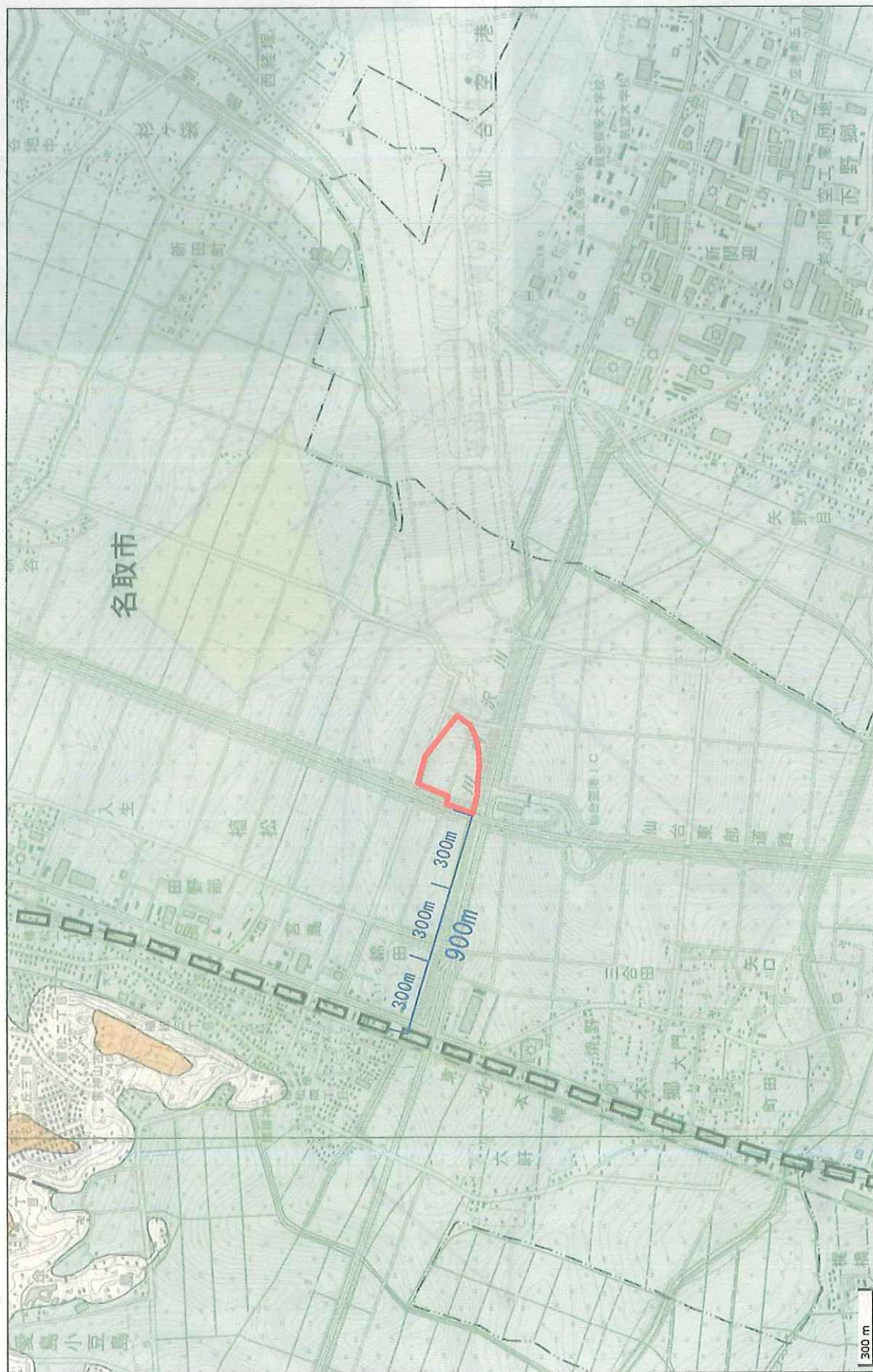
キロメートル
0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4

1 : 5,000

候補地No.5

建設予定区域No.5





新しい地層に覆われて、断層地形が地表で確認されていないが、既往のボーリングや物理探査によりその存在が推定された断層。

推定活断層(地下)

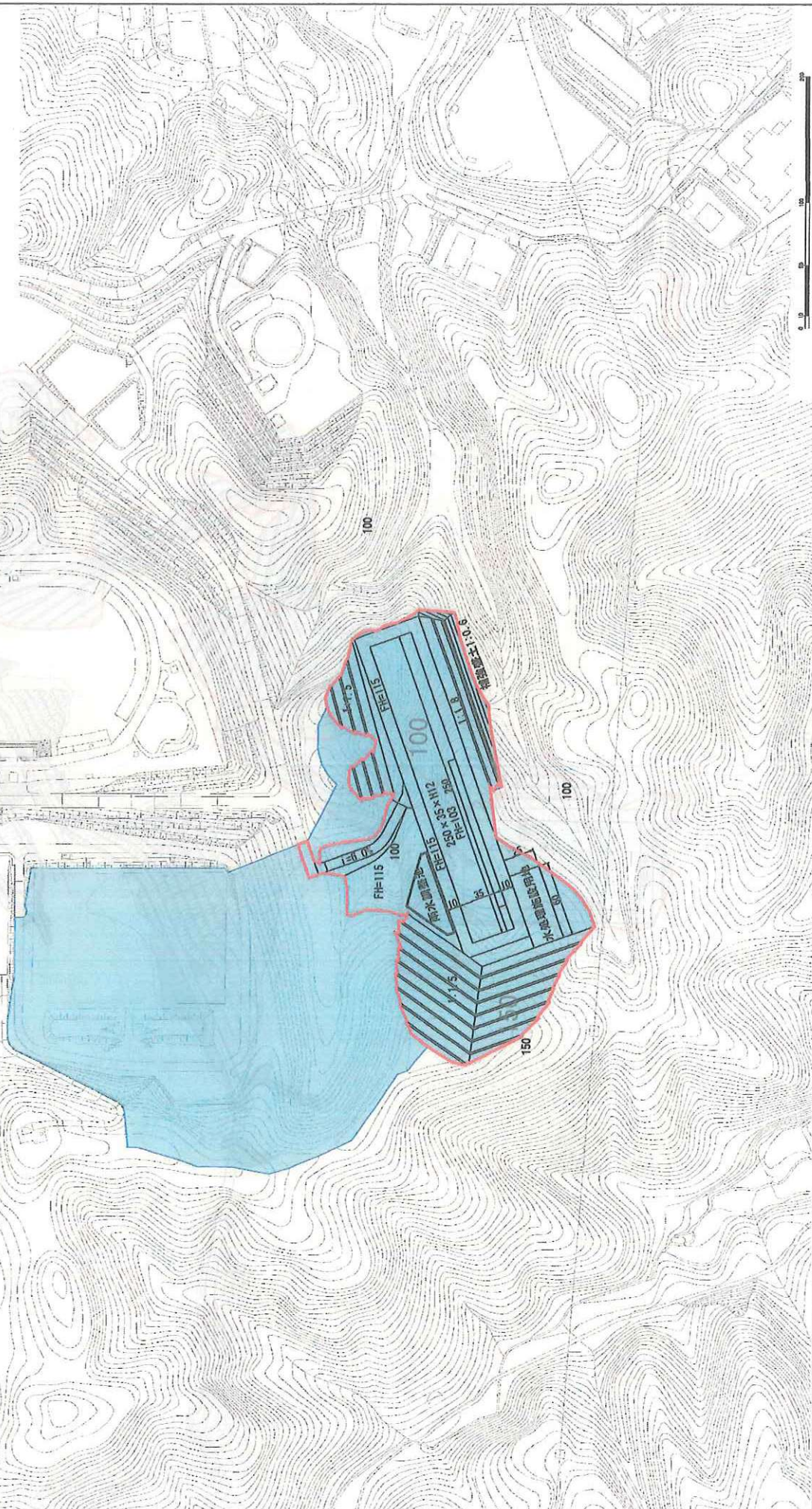
〇〇〇〇

候補地 No.1

S=1:3000 (A3)

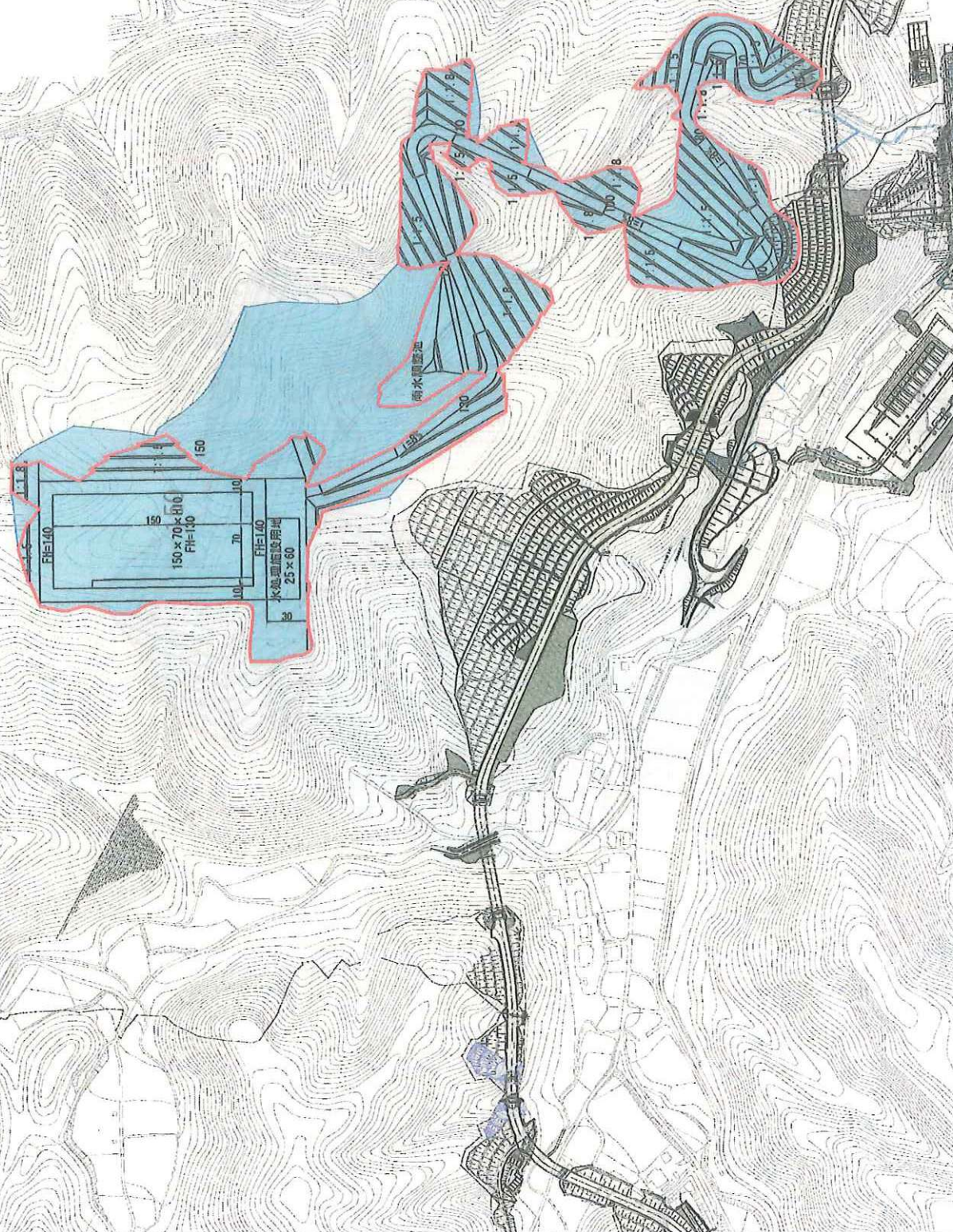
<凡例>

	流域面積	10.91ha
	開発面積	4.22ha
	流域面積比率	2.59



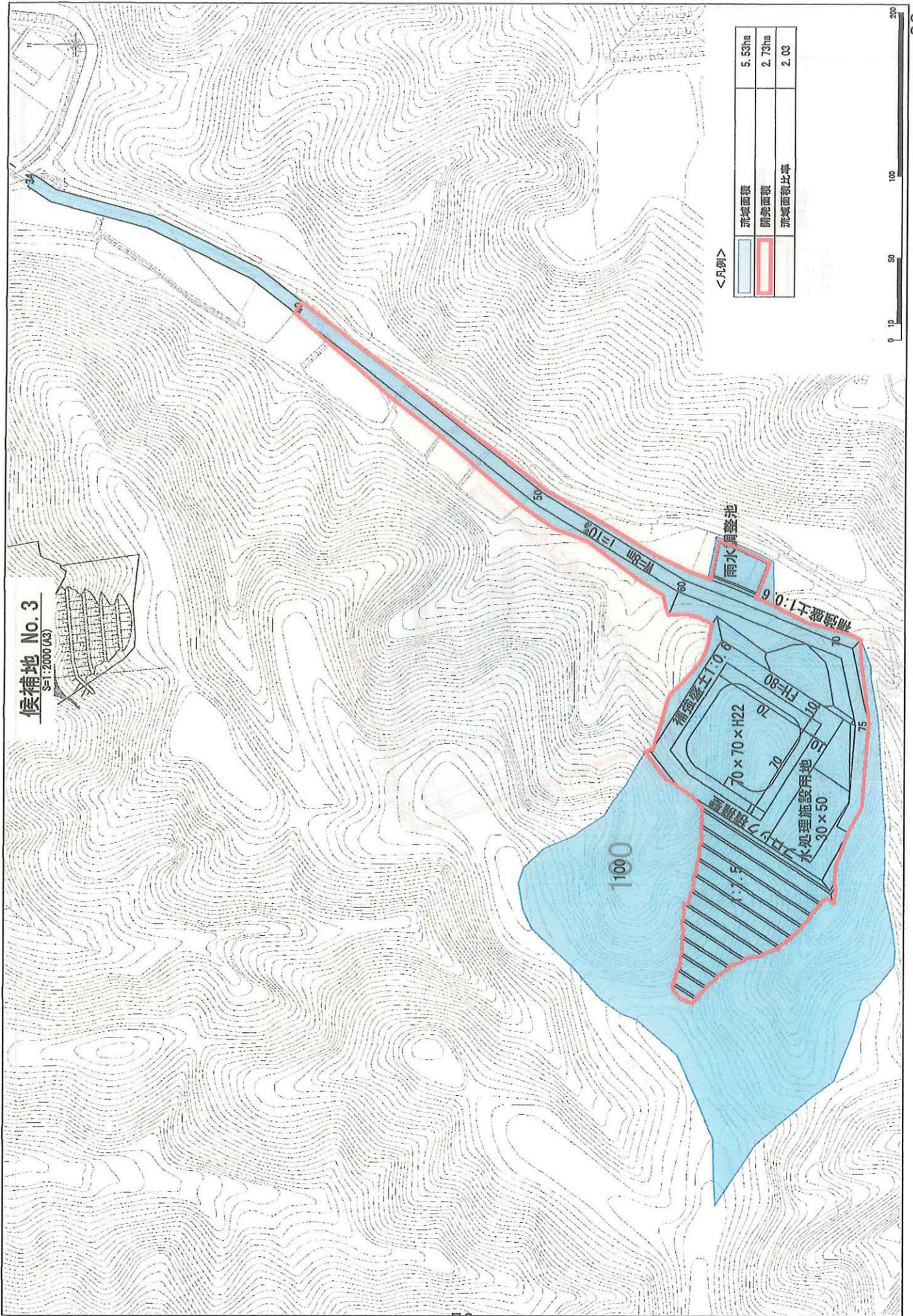
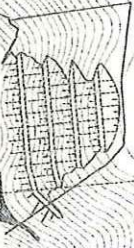
S=1:3000 (A3)

流域面積	8.71ha
開墾面積	6.44ha
埤池灌溉面積	1.35



候補地 No. 3

S=1:2000 (A3)



<凡例>

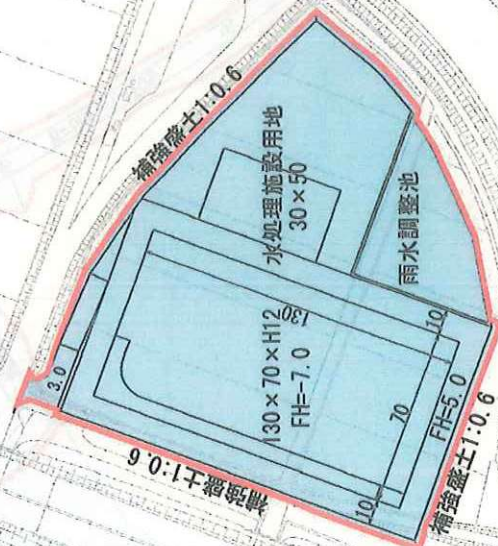
赤地面積	5.53ha
開発面積	2.73ha
赤地面積比率	2.03

候補地 No. 4

S=1:2000 (A3)

<凡例>

流域面積	2.35ha
開発面積	2.35ha
流域面積比率	1.00

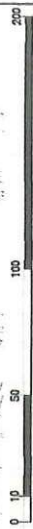
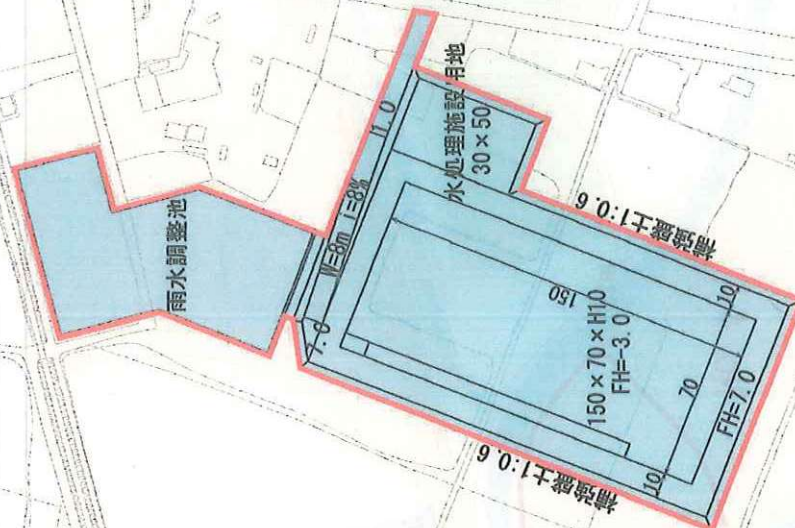


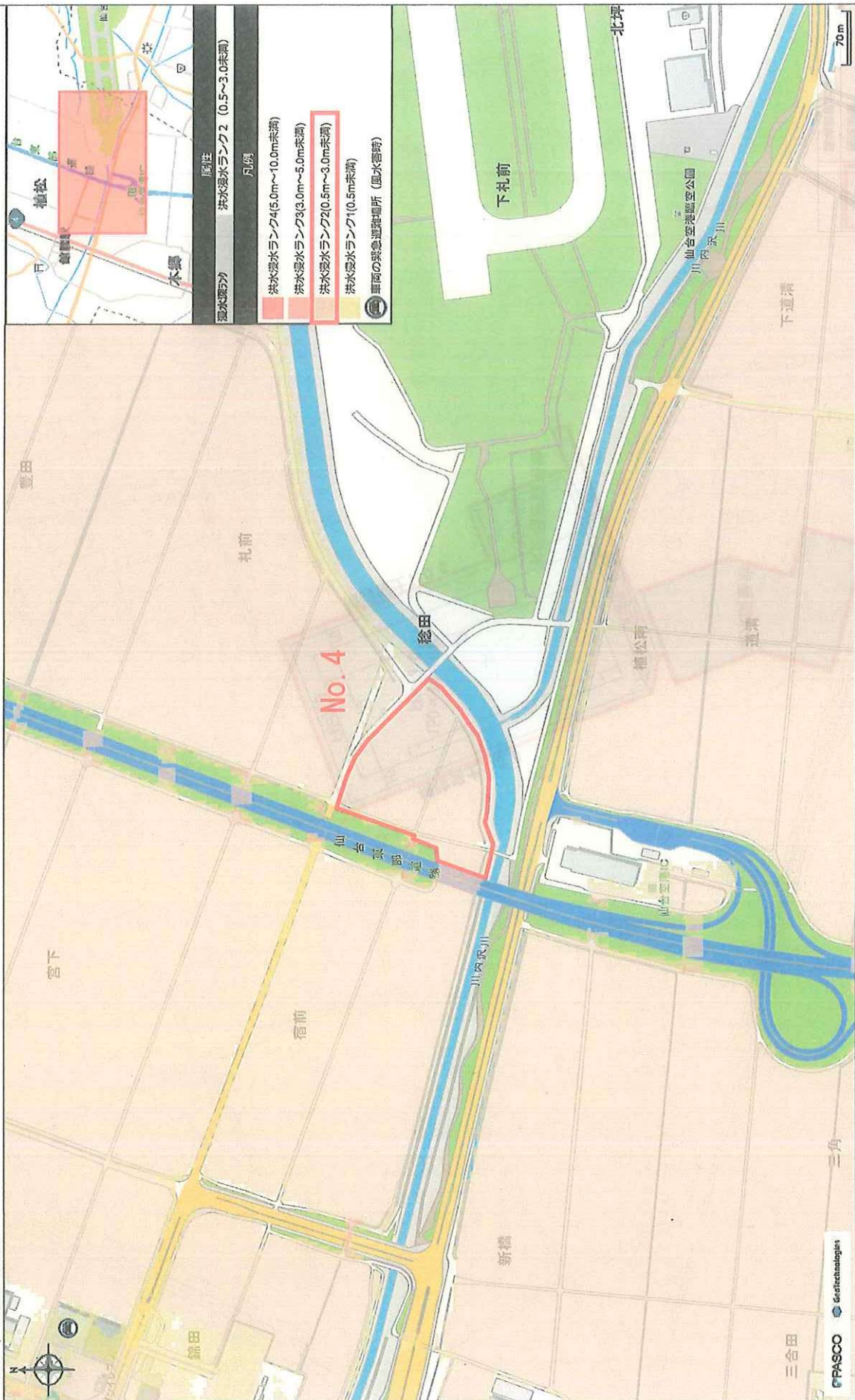
候補地 No. 5

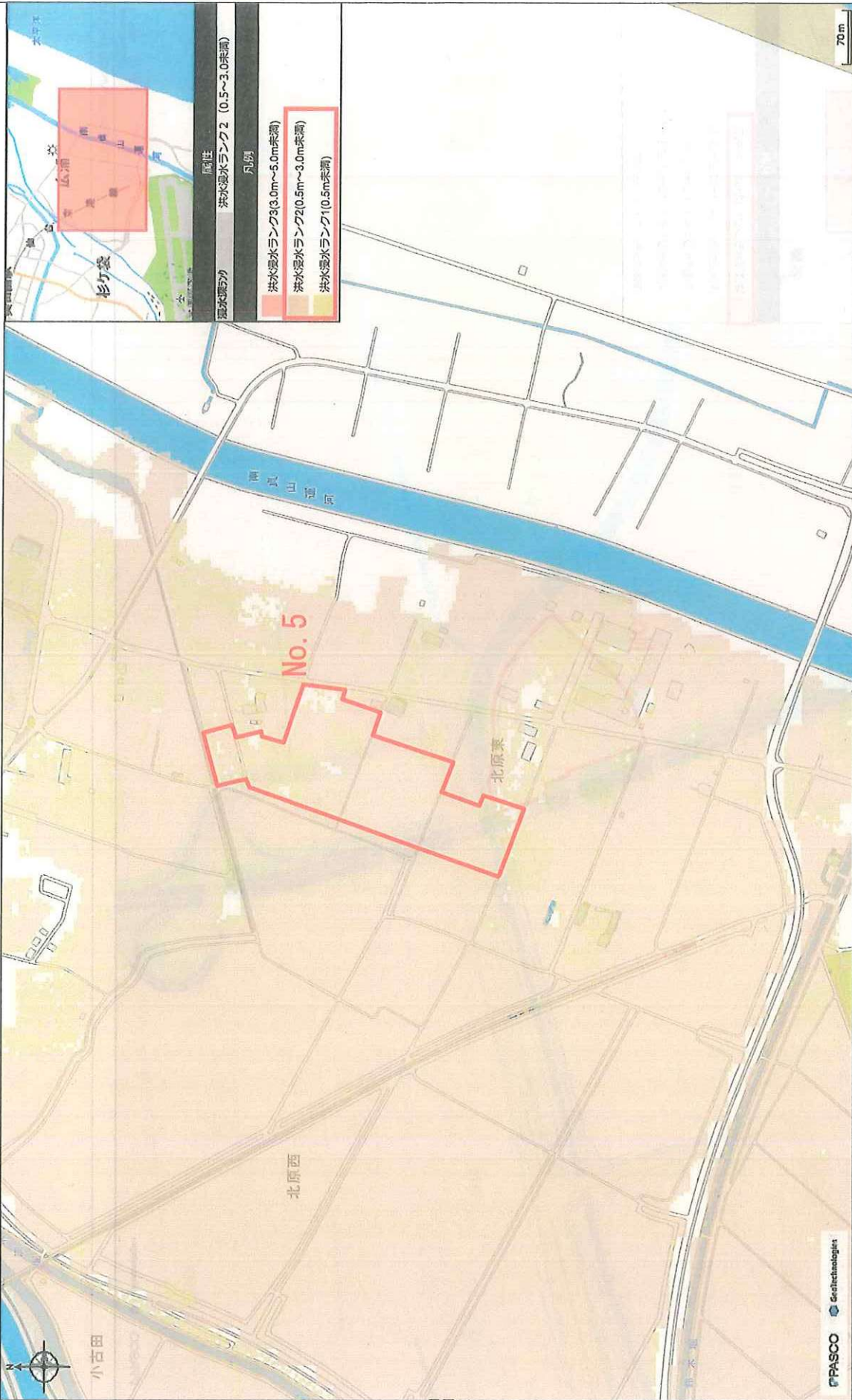
S=1:2000 (43)

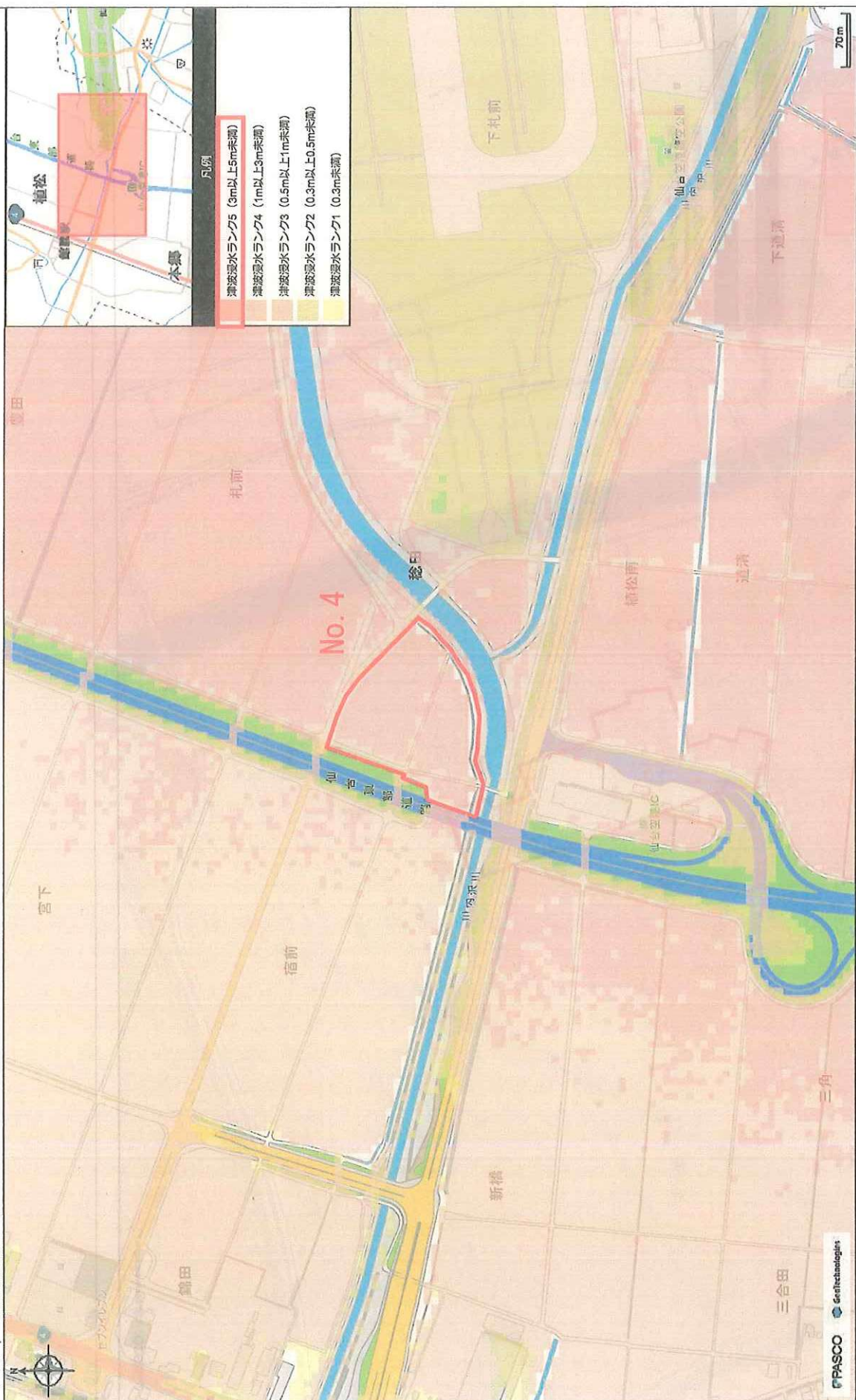
<凡例>

	流域面積	2.80ha
	開発面積	2.80ha
	流域面積比率	1.00











候補地No.1

現存植生	植生自然度
アカマン群集	7
伐採跡地群落	4
クリー・ヒノキ・サワラ群集	7
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6
ゴルフ場・芝地	4

希少動植物	対象区域 No.1
動物	絶滅危惧Ⅰ類 ○ 2種 絶滅危惧Ⅱ類 ○ 1種
植物	絶滅危惧Ⅰ類 ○ 1種 絶滅危惧Ⅱ類 ○ 1種

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない

建設予定区域No.1

半径：500 m

出典：自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

建設予定区域

希少動植物調査範囲

現存植生

221200オニグルミ群落 (V)

230100アカマツ群落 (V)

250200ススキ群団 (V)

260000伐採跡地群落 (V)

280101シギミ・モミ群集

410101クリー・コナ群集

470400ヨシグラス

540100スギ・ヒノキ・サワラ植林

550000竹林

560100ゴルフ場・芝地

570200果樹園

570300畑雑草群落

570400水田雑草群落

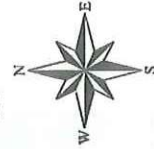
580100市街地

580101緑の多い住宅地

580300工場地帯

580400造成地

580600開放水域



1 : 5,000

建設予定区域に含まれる現存植生

候補地No.2

建設予定区域No.2

半径: 500 m

現存植生	植生自然度
アカマツ群集	7
クリーコナラ群集	7
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6

希少動植物		対象区域 No. 2
動物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	×
	絶滅危惧Ⅲ類	×
植物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない

出典：自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

- 現存植生
- 230100アカマツ群落 (V)
- 250200スギ群落 (V)
- 260000伐採跡地群落 (V)

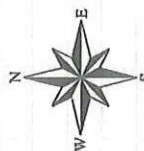
- 410101クリーコナラ群集
- 470400ヨシグサ
- 540100スギ・ヒノキ・サワラ植林
- 550000竹林

- 560100ゴルフ場・芝地
- 570300畑雑草群落
- 570400水田雑草群落
- 580100市街地

- 580600開放水域

- 建設予定区域に含まれる現存植生

0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4
キロメートル



1 : 5,000

候補地No.3

現存植生	植生自然度
アカマツ群集	7
ススキ群団	5
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6
畑雑草群落	2
水田雑草群落	2

希少動植物	対象区域 No.3
動物	
絶滅危惧Ⅰ類	×
絶滅危惧Ⅱ類	×
植物	
絶滅危惧Ⅰ類	×
絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない

建設予定区域No.3

半径：500 m

GSI Esri TomTom Garmin GeoTechnologies, Inc. MET/NASA, USGS

出典：自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

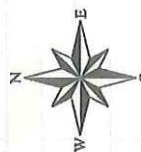
建設予定区域

希少動植物調査範囲

現存植生

180200ヤナギ低木群落 (I V)	260000伐採跡地群落 (V)
221200オニグルミ群落 (V)	410101クリ・コナラ群集
230100アカマツ群落 (V)	470400ショウラス
250200ススキ群団 (V)	540100スギ・ヒノキ・サワラ植林
	541000その他植林

550000竹林	580100市街地
560100ツルナ場、芝地	580400造成地
570100路傍・空地雑草群落	580600開放水域
570300畑雑草群落	
570400水田雑草群落	



1 : 5,000

建設予定区域に含まれる現存植生

候補地No.4

現存植生	稀生自然度
ゴルフ場・芝地	4
路傍・空地雑草群落	4
水田雑草群落	2

希少動植物		対象区域 No. 4
動物	絶滅危惧Ⅰ類	○ 1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 2種
植物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	×

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない

建設予定区域No.4

半径: 500 m

GSI, Esri, TomTom, Garmin, GeoTechnologies, Inc. METI/NASA, USGS

出典: 自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

- 現存植生
 - 250200ススキ群団(V)
 - 560100ゴルフ場・芝地
 - 570100路傍・空地雑草群落
 - 570400水田雑草群落
 - 580100市街地
 - 580300工場地帯
 - 580400造成地
 - 580600開放水域
- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲
- 建設予定区域に含まれる現存植生

0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4 キロメートル



1 : 5,000

候補地No.5

建設予定区域No.5

半径: 500 m

現存植生	植生自然度
クロマツ植林	6
畑雑草群落	2
水田雑草群落	2
市街地	1
緑の多い住宅地	2

希少動植物		対象区域 No. 5
動物	絶滅危惧Ⅰ類	○ 1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 2種
植物	絶滅危惧Ⅰ類	○ 1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○ : 生息の可能性がある
× : 生息が確認されていない

出典: 自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

— 建設予定区域

○ 希少動植物調査範囲

現存植生

221200オニグルミ群落 (V)

230100アカマツ群落 (V)

250200ススキ群団 (V)

490000砂丘植生

540300クロマツ植林

560100ゴルフ場・芝地

570100路傍・空地雑草群落

570300畑雑草群落

570400水田雑草群落

580100市街地

580101緑の多い住宅地

580300工場地帯

580600開放水域

580700自然裸地

0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4 キロメートル

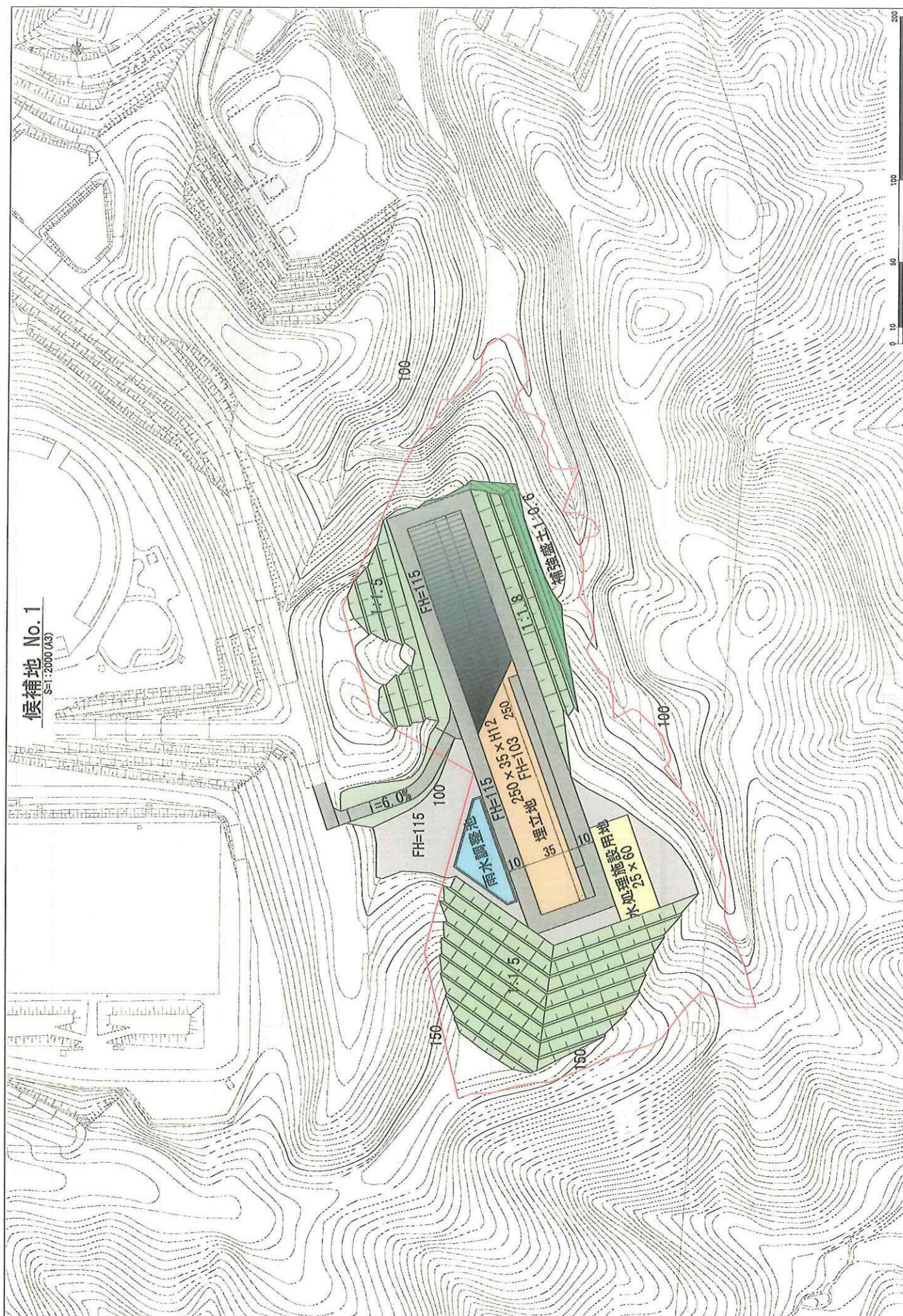


1 : 5,000

建設予定区域に含まれる現存植生

候補地 No. 1

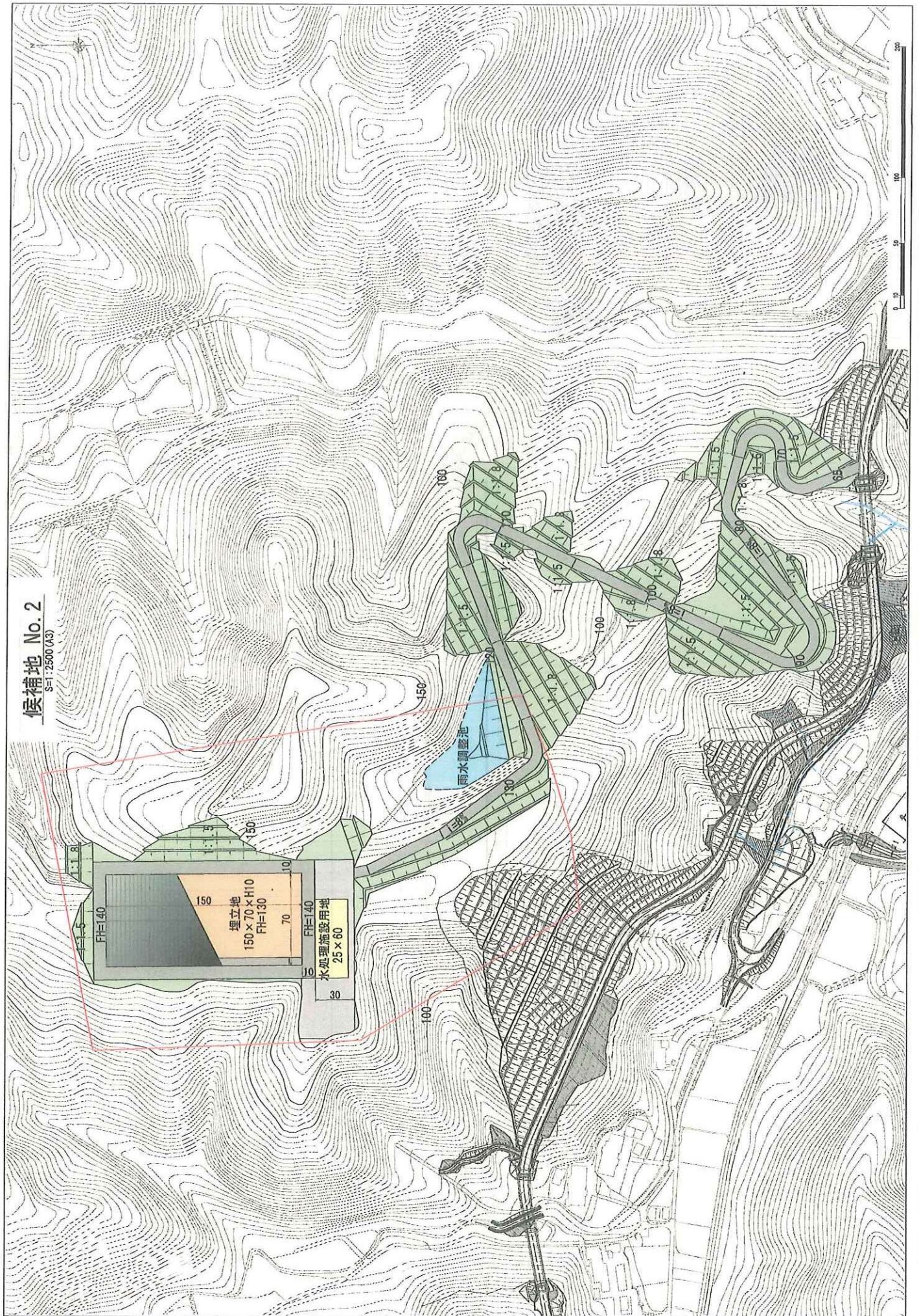
S=1:2000 (A3)



S=1:1000 (A3)

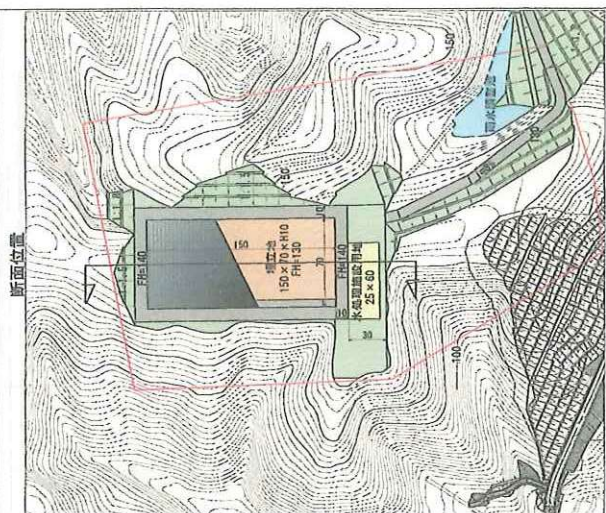
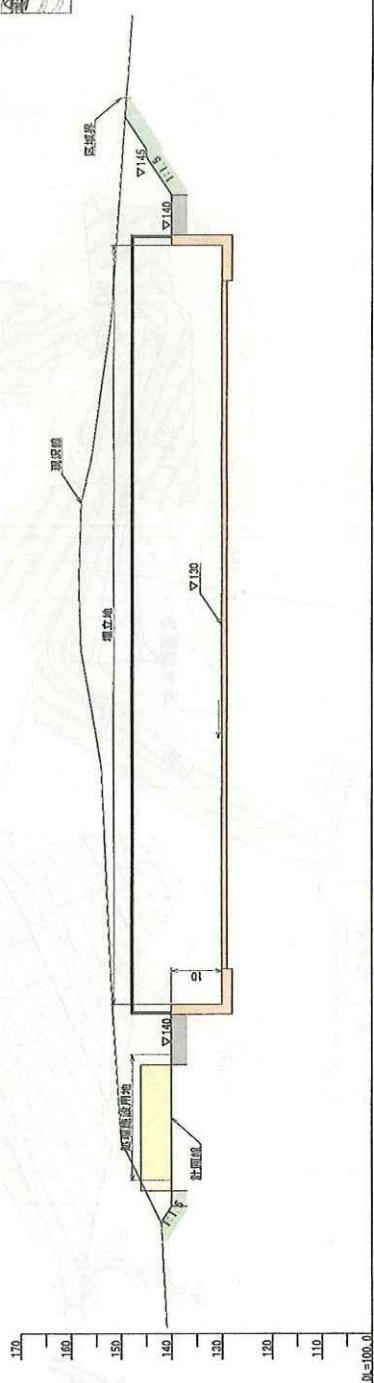
候補地 No. 2

S=1:2500 (A3)



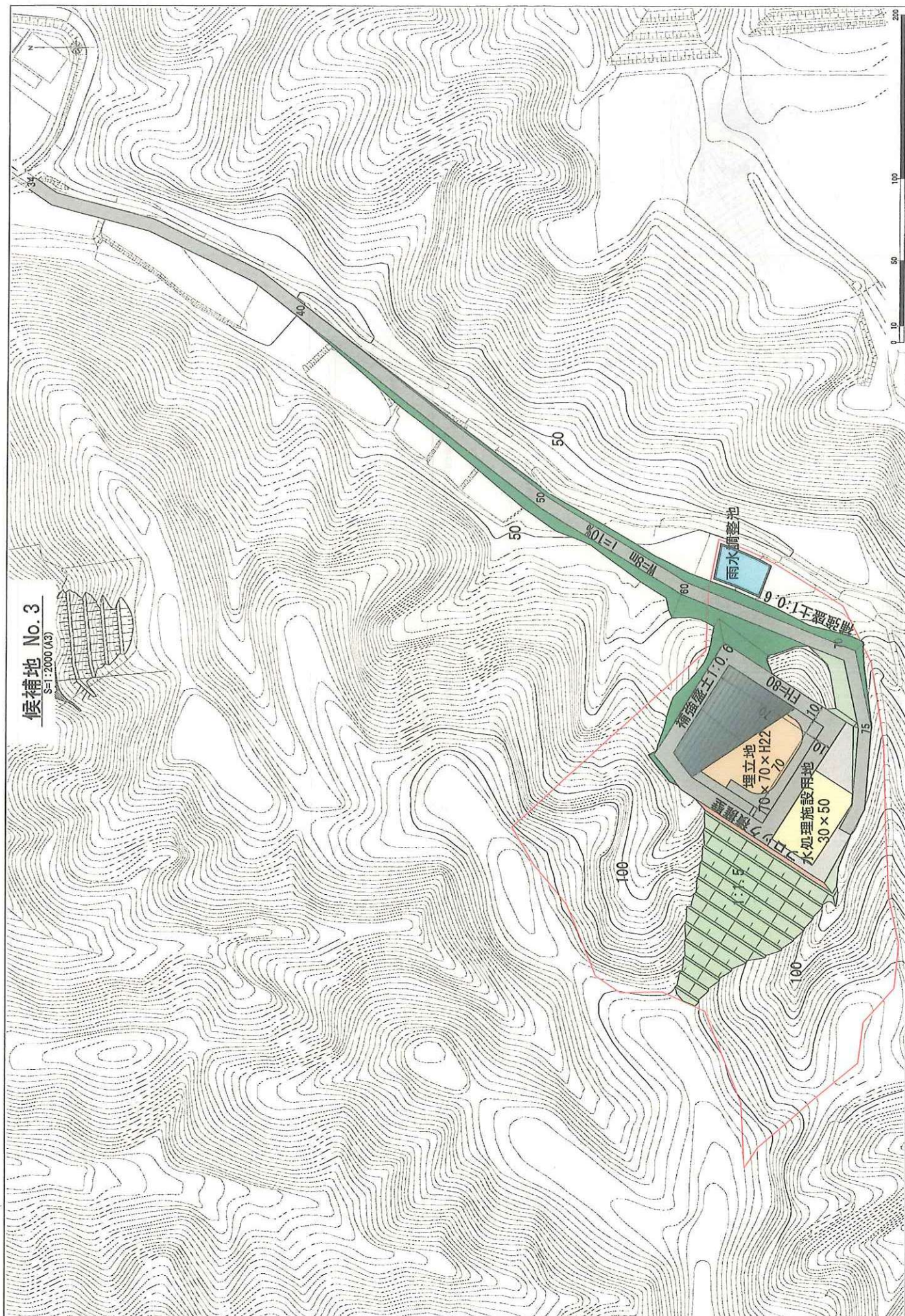
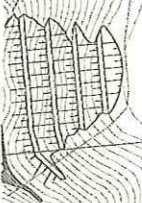
候補地 No. 2 断面図

S=1:1000(A3)

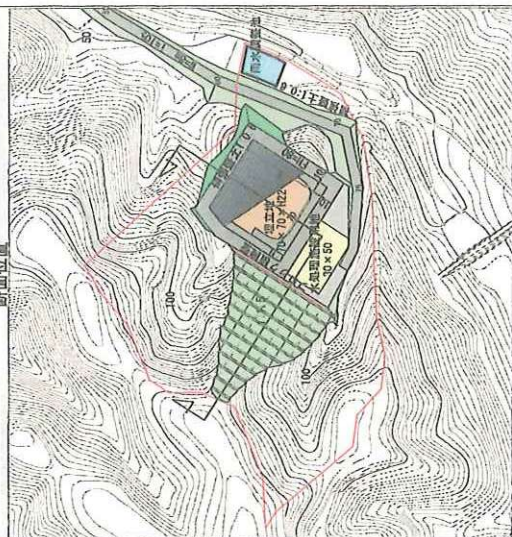


候補地 No. 3

S=1:2000 (A3)

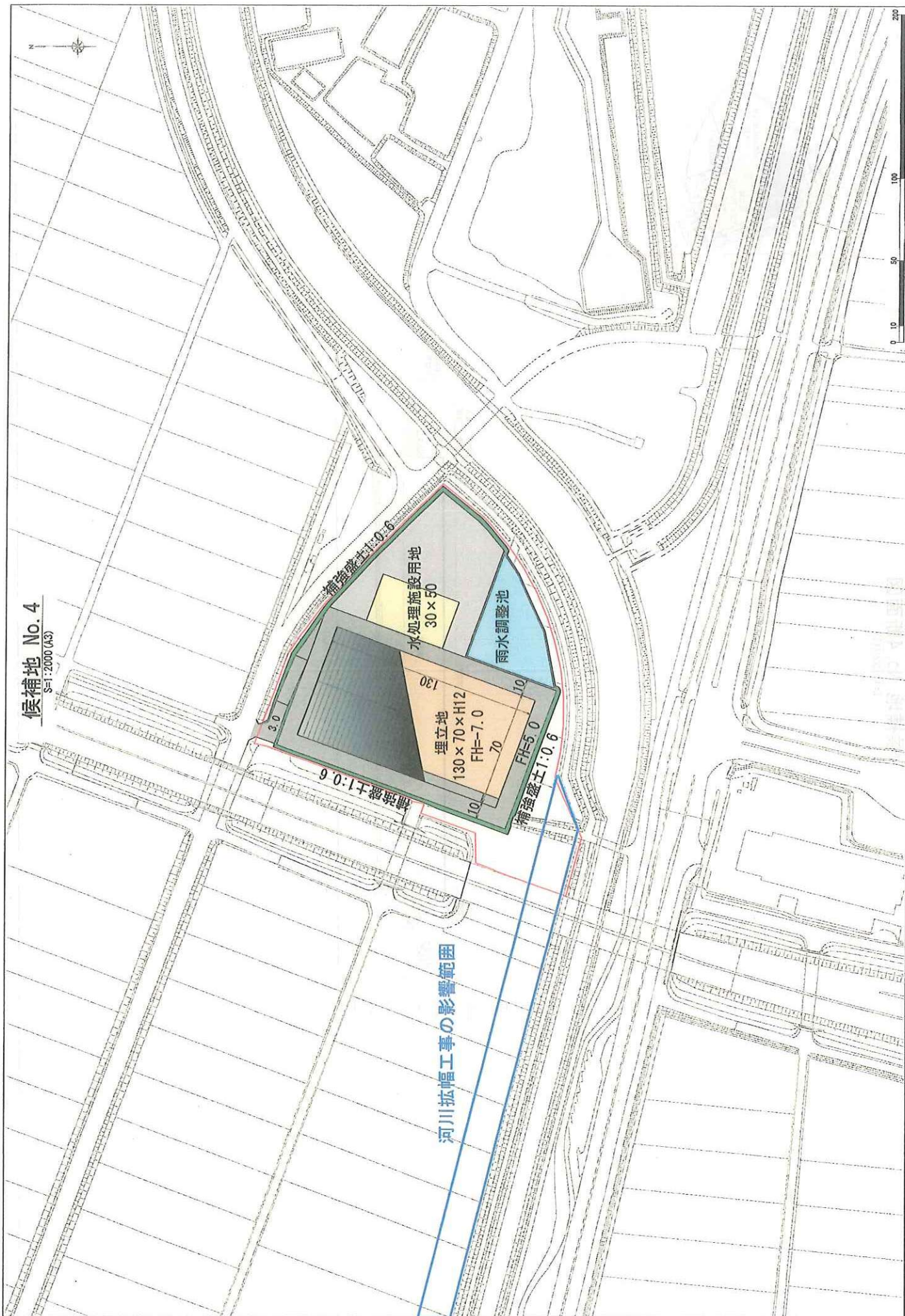


S=1:1000 (A3)



候補地 No. 4

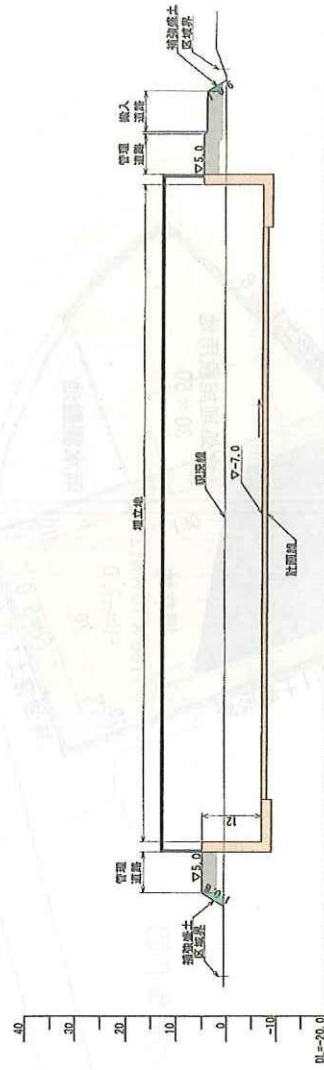
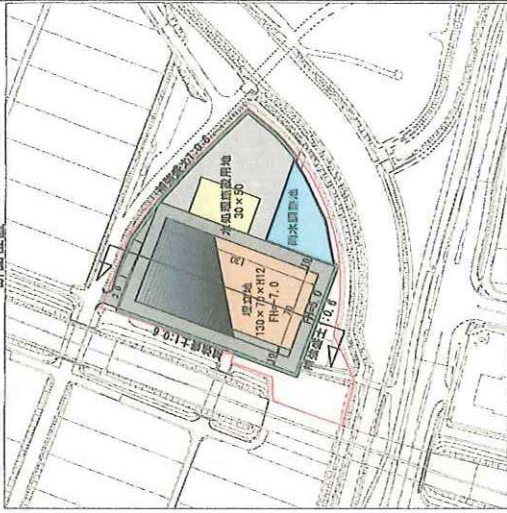
S=1:2000 (A3)



候補地 No. 4断面図

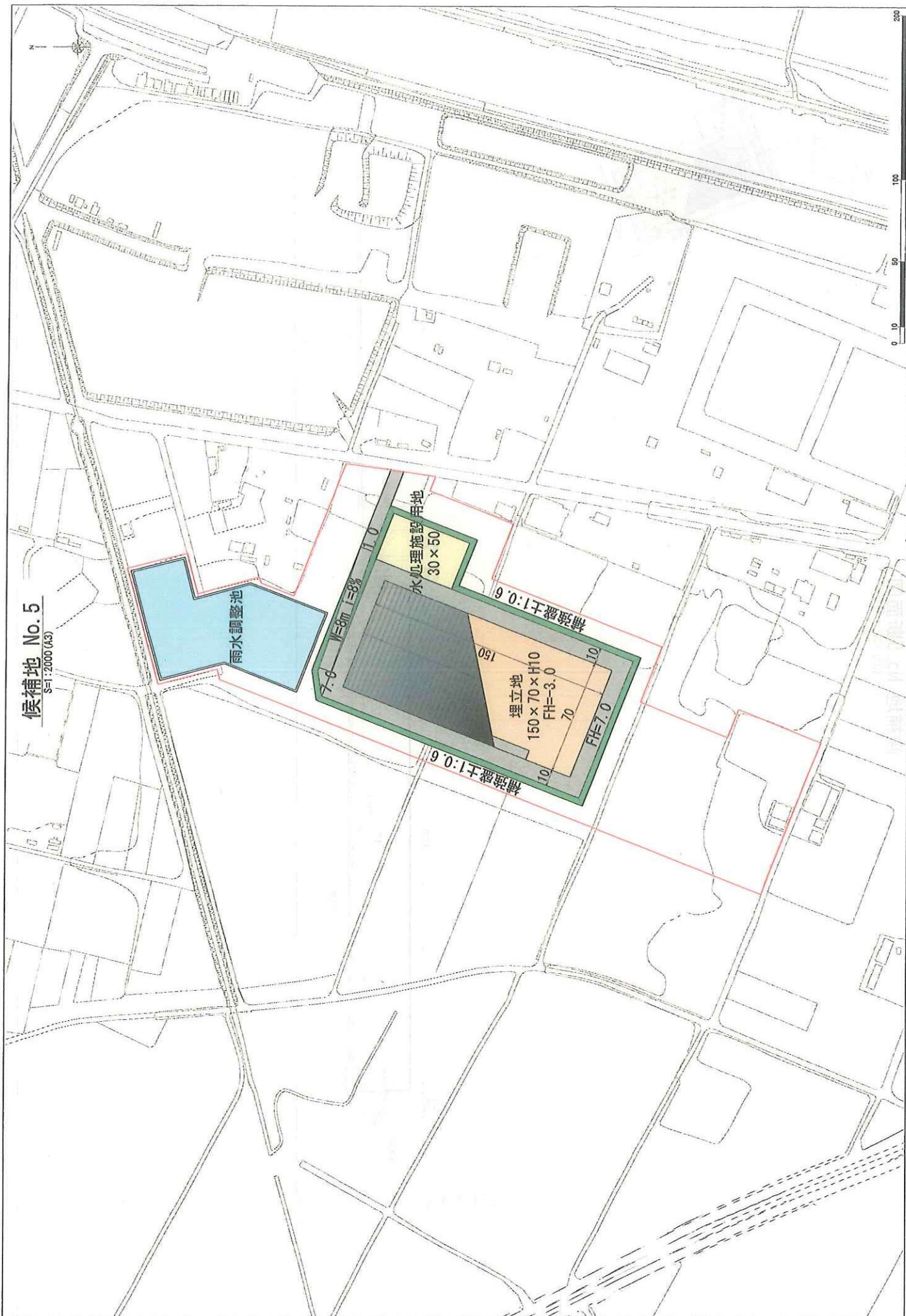
S=1:1000(A3)

断面位置



候補地 No. 5

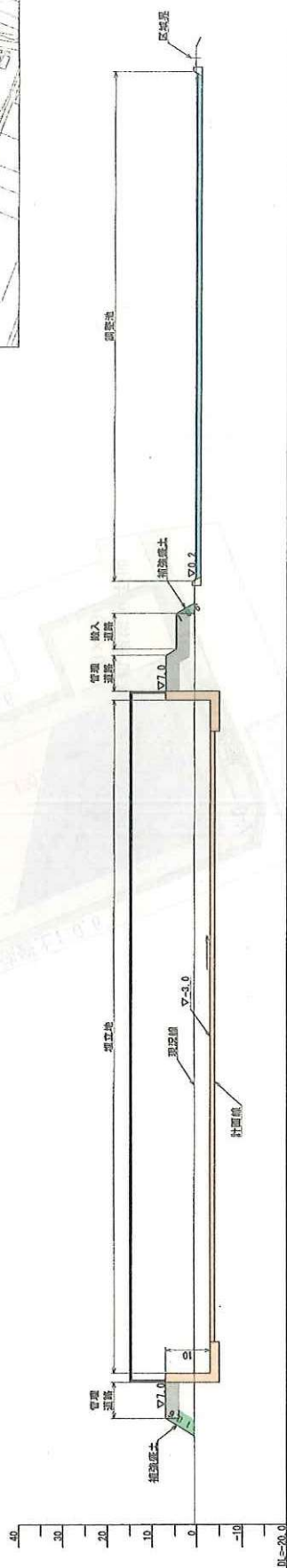
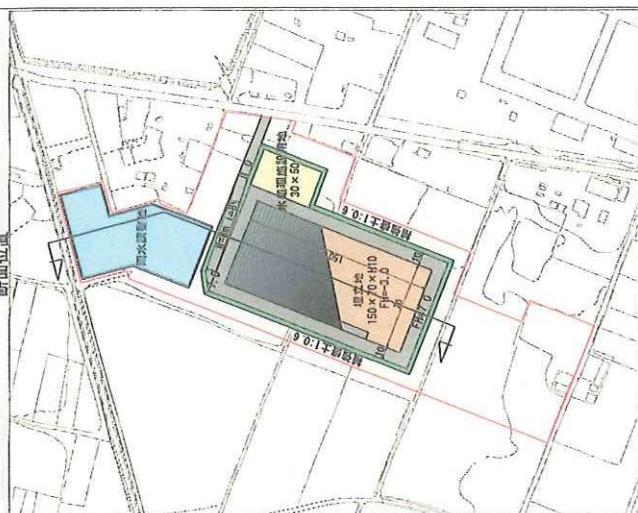
S=1:2000 (A3)



候補地 No. 5 断面図

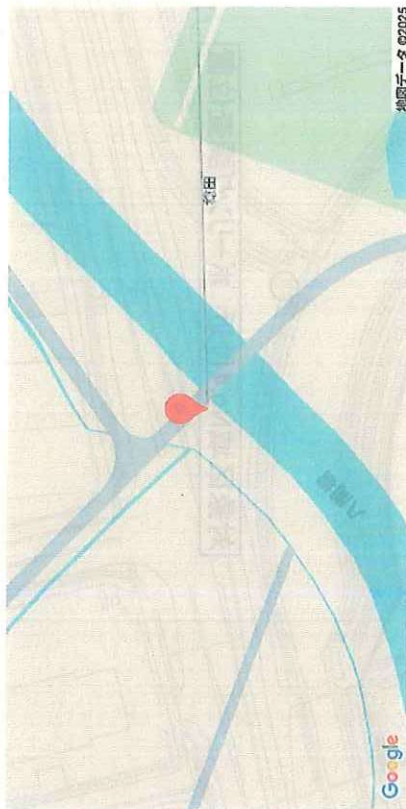
S=1:1000 (A3)

断面位置



航空法における高さ制限（対象区域 No.4）

仙台国際空港株式会社 空港運用部 飛行場運用グループ



地図データ ©2025

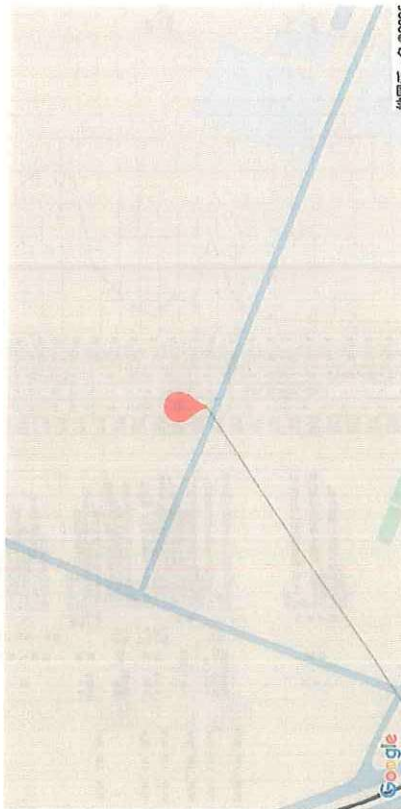
- ◆所在地：4VQR+IX 日本、宮城県仙台市
- ◆制限面の種類：進入表面
- ◆制限高（最低）：約13m [建築物等可能高 = 制限高 - 所在地の地盤の高さ（標高）]
- ◆上記制限面においては、航空法第49条及び第56条の3による仙台空港での制限内容は以上のとおりです。
- なお、原則として制限面を超える物件等（※1）を設置することはできません（※2）。
- ※1 物件等には、建物・アンテナ・塔・構造物・クレーン・塔・電線・電柱・電柱は、或いは上空に浮揚するアドバルーンやラジコン機等も該当します。
- ※2 水平表面、円錐表面、外側水平表面については一部例外があります。前述の制限面が示されている場合において、物件等（※1）の設置を予定されている場合は下記の仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。
- 注1：上記制限面は制限面です。所在地の地盤の高さにご留意ください。
- 注2：所在地の地盤の高さについては、照会者各自、自治体等関係機関にてご確認ください。
- 注3：工事中のクレーンなど一時的に設置される物件についても※1の物件等に該当します。事前に確認してください。
- 注4：地盤によっては、制限面よりも地盤面が低い区域が存在します。該当する場合は、東京航空港への申請が必要となります。詳しくは下記の仙台国際空港株式会社窓口へお問い合わせください。
- 注5：上記回答で当該地が「国境外」の場合や、物件等が制限面を超えていない場合でも、物件等（クレーン、アンテナ等）※1の地上からの高さが60m以上の場合は、航空法第51条及び第52条の2の規定により航空機等の設置が必要となる場合があります。詳しくは国土交通省航空保安部 保安課 航空灯火・電気技術課（03-5275-9296）へお問い合わせください。

※ 仙台国際空港株式会社窓口 ※
空港運用部飛行場運用グループ
TEL:022-382-4057（平日9:30～17:00）

出典：仙台空港高さ制限回答システム

航空法における高さ制限（対象区域 No.5）

仙台国際空港株式会社 空港運用部 飛行場運用グループ

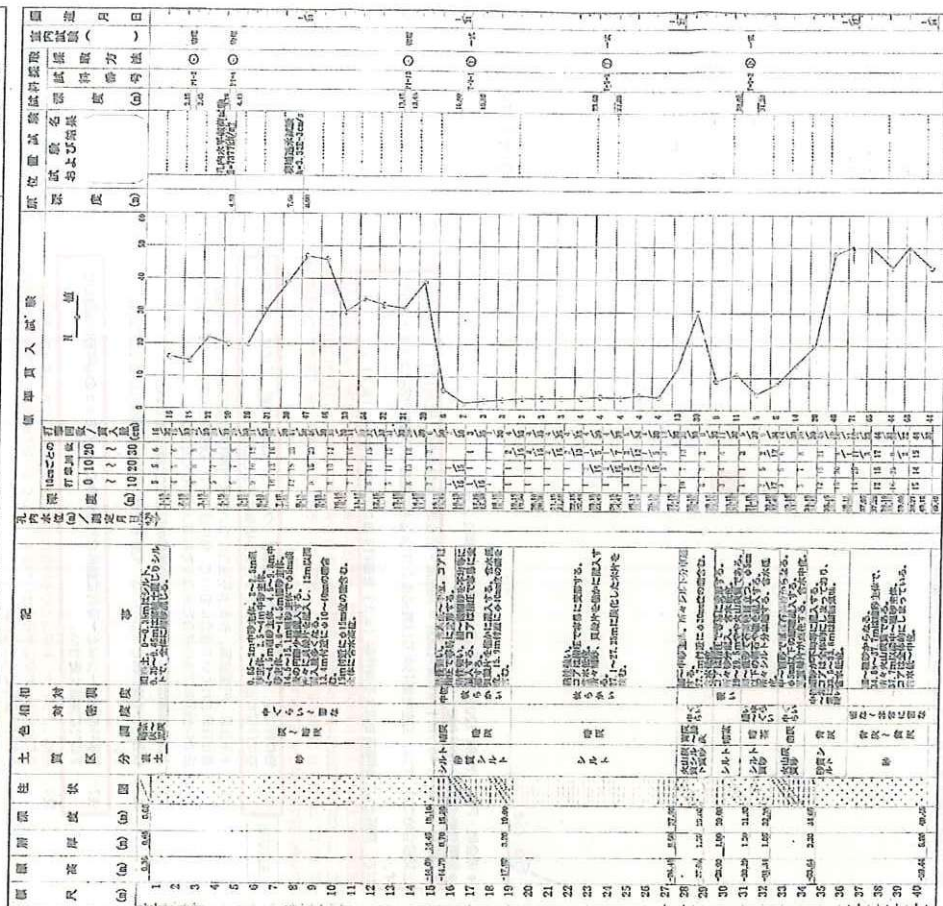


地図データ ©2025

- ◆所在地：日本、〒981-1201 宮城県仙台市下郷町北原22-6
- ◆制限面の種類：水平表面
- ◆制限高（最低）：46.7m [建築物等可能高 = 制限高 - 所在地の地盤の高さ（標高）]
- ◆上記制限面においては、航空法第49条及び第56条の3による仙台空港での制限内容は以上のとおりです。
- なお、原則として制限面を超える物件等（※1）を設置することはできません（※2）。
- ※1 物件等には、建物・アンテナ・塔・構造物・クレーン・塔・電線・電柱は、或いは上空に浮揚するアドバルーンやラジコン機等も該当します。
- ※2 水平表面、円錐表面、外側水平表面については一部例外があります。前述の制限面が示されている場合において、物件等（※1）の設置を予定されている場合は下記の仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。
- 注1：上記制限面は制限面です。所在地の地盤の高さにご留意ください。
- 注2：所在地の地盤の高さについては、照会者各自、自治体等関係機関にてご確認ください。
- 注3：工事中のクレーンなど一時的に設置される物件についても※1の物件等に該当します。事前に確認してください。
- 注4：地盤によっては、制限面よりも地盤面が低い区域が存在します。該当する場合は、東京航空港への申請が必要となります。詳しくは下記の仙台国際空港株式会社窓口へお問い合わせください。
- 注5：上記回答で当該地が「国境外」の場合や、物件等が制限面を超えていない場合でも、物件等（クレーン、アンテナ等）※1の地上からの高さが60m以上の場合は、航空法第51条及び第52条の2の規定により航空機等の設置が必要となる場合があります。詳しくは国土交通省航空保安部 保安課 航空灯火・電気技術課（03-5275-9296）へお問い合わせください。

※ 仙台国際空港株式会社窓口 ※
空港運用部飛行場運用グループ
TEL:022-382-4057（平日9:30～17:00）

出典：仙台空港高さ制限回答システム

[illegible][illegible]

概算整備費

項目					備考
	No. 1 (下水放流)	No. 2 (循環無放流)	No. 4	No. 5	
埋立地施設					
土木			9,100	10,500	場内道路考 慮しない
造成工	936,960,000	2,181,120,000	109,200	105,000	
遮水工	460,550,000	476,500,000			
その他	654,700,000	1,245,030,000	130	150	
直接工事費	2,052,210,000	3,902,650,000	70	70	
諸経費	944,020,000	1,795,220,000	12	10	
土木計	2,996,230,000	5,697,870,000			
建築(被覆施設)					
直接工事費	1,541,270,000	1,752,140,000	75,200	70,400	
諸経費	541,530,000	615,610,000	54,400	24,000	
建築計	2,082,800,000	2,367,750,000	20,800	46,400	
埋立地施設計	5,079,030,000	8,065,620,000			
浸出水処理施設					
直接工事費	660,960,000	2,097,900,000	9,100	10,500	
諸経費	155,040,000	492,100,000	4,800	4,400	
浸出水処理施設計	816,000,000	2,590,000,000	13,900	14,900	
その他施設					
仮設工(連壁)	0		10,050	11,550	
取付道路工	0	96,000,000	134	154	
井戸設置工	0	10,000,000	75	75	
その他					
直接工事費	0	106,000,000			
諸経費	0	48,760,000	12	35	
その他施設計	0	154,760,000	120	350	処理能力の10日分
			下水放流	循環無放流	
概算整備費	5,895,030,000	10,810,380,000			
消費税	589,503,000	1,081,038,000			
計	6,484,533,000	11,891,418,000			

※1: 直接工事費に対するその他の比率

※2: 直接工事費に対する諸経費の比率

※3: 概算整備費に対する消費税の比率

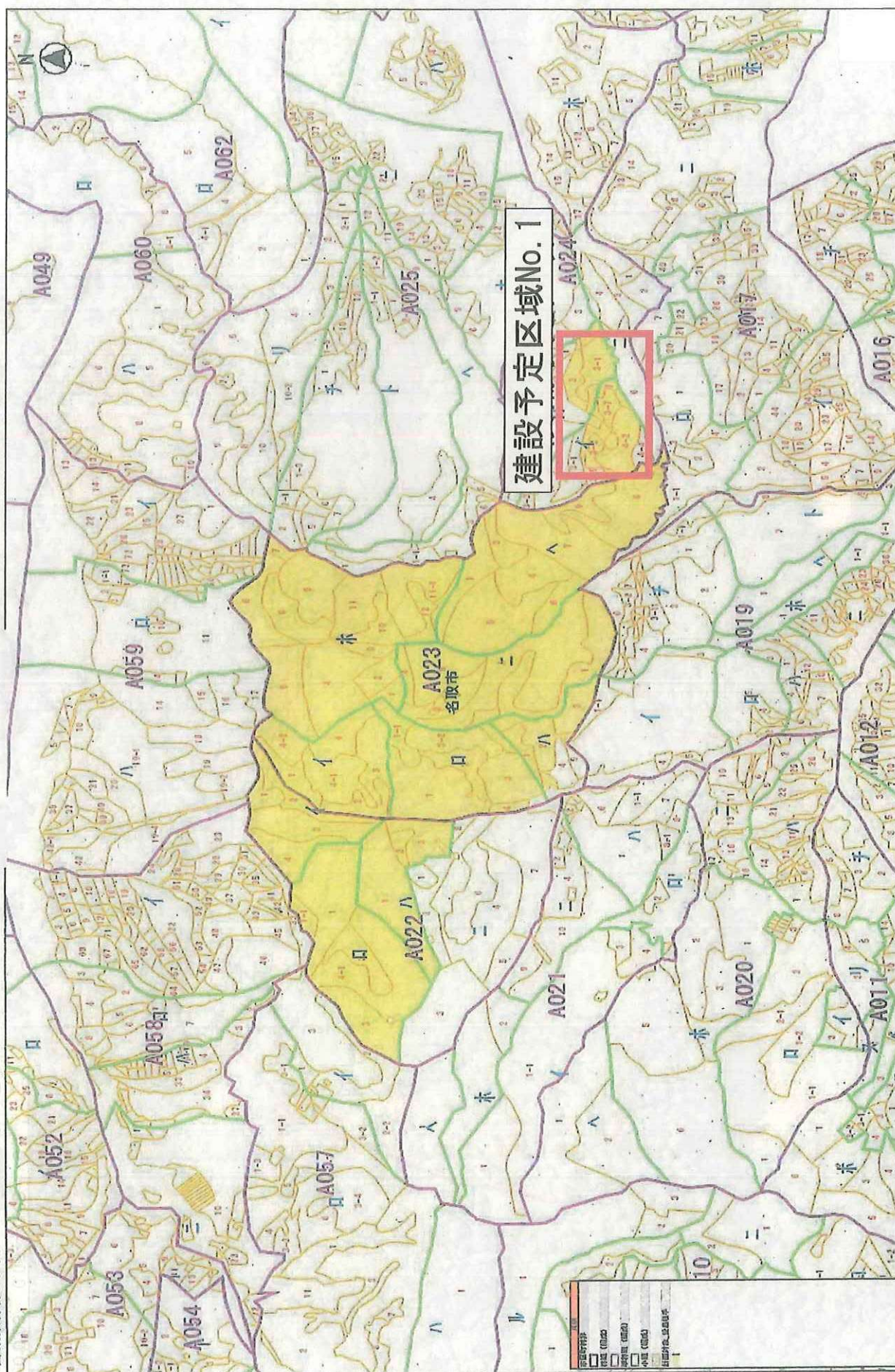
概算維持管理費

項目		
	No. 1 (下水放流)	No. 2 (循環無放流)
埋立期間	472,500,000	975,000,000
埋立終了後	143,500,000	298,500,000
計	616,000,000	1,273,500,000



森林経営計画の対象森林位置図

宮城県森林クラウド





森林経営計画の対象森林位置図

宮城県森林クラウド

